(日刊)(昭和六年八月一日)(第三種郵便物認可)

滿洲日報

夕刊

昭和六年八月一日 (土曜) 第九千七十二號 (一)

石友三軍に呼應して 西北各軍愈よ旗擧げ
馮氏六箇師に動員令

【上海三十日發】某所着電によれば馮玉祥氏は二十五日山西省の平陸に現はれ孫良誠、宋哲元、龐炳勳、吉鴻昌氏等舊部下を召集し石友三軍と呼應して反蔣の旗擧げに決し六個師に動員令を下した

保定の奪回に努む
奉軍新手を前線に輸送

【天津特電三十日發】奉天軍は石友三軍の猛擊に堪へず二十九日保定北方に總退却したが、同地放棄は平津守備上非常に困難を感じ目下新に入關した砲兵團騎兵三旅其他の新手を前線に輸送し極力保定奪回に努めてゐる

奉軍總攻擊
今曉定州西定方面で

【北平卅一日發】奉天軍は昨朝より今朝にかけ武器彈藥を滿載せる貨車二十數臺を保定に輸送した、又奉天軍第一、十三、十四、十八旅、吉林軍第二十七旅の八萬を前線に送り今曉南北三路より總攻擊を開始した、今日の戰鬪は定州、西定方面で行はれつゝあり

奉天軍は戰略上 撤退するが賢明
北平陸大武官 櫻井大尉語る

中華民國北平陸軍大學應聘武官として永らく北平にあつた櫻井德太郎大尉は今回異動により姫路第十師團參謀に榮轉する事となり三十一日入港天潮丸で赴任の途來連したが船中語る

陸軍大學關係の事なら何でもお話が出來るが、時局の問題になると取立て、お話する用意がないから一寸困る、只本月五日蒙古視察を思ひ立ち張家口まで行つたが豪雨に襲はれ目的を果さずやむなく大同に出でこゝに居る大學の卒業生に面會戰雲のかなり漲つてゐるに驚いて南下して南京に出て此處で約三十名ばかり居る陸軍關係の人々と會談上海から靑島に出て濟南では聞市長が私の教へ子の關係がありし韓復榘氏も舊友なのですっかり歡迎されてしまつた、目下の平津の情況は恐らく學良氏は撤退するだらうが密かに準備を進めてゐる、戰略的に見ても其方が賢明だ、それに引かへ山西軍は武器を持つたまゝ山西に引込んでゐたもので今や一般住民の貧窮さ、どうしても地盤の擴張を要する事態になつてゐるからどうしても平津から張軍を追ひ拂ふだらう、おまけに石家莊から進んでゐる石友三軍の死物狂ひ振は凄まじい、韓復榘氏は飽まで平靜を裝つてゐた內面的の意向は全然知らない、昨日の話では既に保定も陷ちたさいふが事實かれ、とにかく東北軍は少しでも早く關外に撤退した方が可いと思ふ、自分は三日の定期船で赴任する

中央軍は 順德占領

【北平卅一日發】劉峙氏は昨日張學良氏に宛て中央軍は確實に石友三軍の根據地たりし順德を占領し三十日內邱を奪回した、卅一日石家莊を陷落せしむべしと電報を寄せて來た

陳友仁氏が某處で 幣原外相と會見す
外相は意見を語らず

【東京三十一日發】廣東政府外交部長陳友仁氏は上京以來匿名を以て帝國ホテルに投宿し行動一切を嚴秘に附して各方面に潛航的策動をなしてゐたが、某處に於て幣原外相と會見、廣東政府は孫總理の遺訓によりその正統を受け繼げるものである旨を縷述し廣東政府の意向を傳ふると共に武漢當時における同氏の反日的態度に關し自己の不明を謝して種々諒解を求めた趣きである、之に對し幣原外相は非公式の故を以て一切積極的意見の開陳を避け單に陳氏訪日の挨拶と答禮をなすに止め會談を終つた模樣である

陳友仁氏けふ 參謀總長訪問

【東京特電卅一日發】陳友仁氏は三十日金谷參謀總長、建川第二部長を訪問し廣東政府の立場を說明諒解を求めた

在勤手當、社宅料は 本俸の一割減
社宅料の外は八月一日より實施
滿鐵新給與規定內容

滿鐵が新職制と同時に認可申請した新給與規定の改正は三十日附拓務省の認可を得たので三十一日午後三時半山崎總務部次長より左の如く改正要綱を發表された

在勤手當 本俸の一割減(從來の五割は四割に四割は三割に)

但し**本俸七十圓以上**

社宅料 本俸の一割減(從來の四割は三割に、三割は二割に)七十圓以下は從前通り

家族手當 全部五割減

旅費 本俸二百五十圓以上 二割減

百五十圓以上 一割五分減

百五十圓以下七十圓以上 五分減

七十圓以下 從前同樣

右の內社宅料の減給は十月一日より實施し其他は八月一日より實施する

滿鐵の旅費四割減
きのふ經理部から通達

滿鐵經理部では緊縮豫算の緊縮に際し旅費に關しては物件費と共に各部に對し豫算額より二割天引を通達してあつたが、今回の職制改正による人員整理に伴ふ自然減額に新たな節約として更に二割三分方の削減を卅日各部に通達した、これにより年額約二百萬圓の旅費總額に對し約四割の節減が行はれることゝなつた

鐵道部各箇所の 主任級異動決定

滿鐵々道部にては各課所統合に伴ふ主任級の異動を決定、八月一日附を以て發表の筈であるが、新任および異動の氏名左の如くである

なほ撫奉天運輸事務所長遠藤一郎と營口埠頭陸運長秋山卯八、旅客課長下津春五郎の三氏は鐵附に決定した

命庶務課統計係主任 庶務課統計係主任 江崎

大連運輸事務所事務 生松

命聯運課第三係主任 長春保線事務所保線

命經理課財產係主任 交渉部館 宇佐美

各部の退職者總數
きのふ迄に判明した分

滿鐵の事務員技術員以下雇傭員の待命は三十日午後までに各部において銓衡を終へて人事課に廻附したので人事課は目下これが整理に多忙を極めてゐるが、各部において自發的退職者が相當出る模樣で退職者全部の確定數を得るにはなほ一兩日を要するが、現在決定せる退職者は次の如くである(部別は舊職制に依る)

部	職	人數
▲總務部(三十七名)	事務員技術員	一四名
	雇傭員	二三名
▲交渉部(六名)	事務員、雇傭員	六名
▲計畫部(十三名)	事務員、技術員	四名
	雇傭員	九名
▲地方部(七十二名)	事務員、技術員	五二名
	雇傭員	二〇名
▲殖產部(二十七名)	事務員 技術員	十一名
	雇傭員	三名
▲販賣部(十三名)	事務員	
	雇傭員	
▲經理部(八名)	事務員	
	雇傭員	
▲工事部(百九名)	事務員、技術員	
	雇傭員	
▲鐵道部		

鐵道部の人員整理は目下地よりの希望申込者も有り未だ決定に至らないが總數約一千名にて內三百國人の豫定であるが其の事、技師を除く)は參事、技師七名、百五十名

なほ同部囑託大西滿、眞山孝治三氏も退職に決定

命同審査係主任 經理課調查 主任 山本勇治

命同工事經理係主任 經理課營業收支係 中ノ瀨龜市

命同調査係主任 考査課技師 芳賀千代太

命車務課列車係主任 大連車輛事務所長 木村知彥

命同機關車係主任 鐵道工場技師 杉浦熊男

命同客貨車係主任 鐵道工場技師 石尾茂

命同機械係主任 工事部建築課 鈴木正雄

命工務課建築係主任 考査課參事 隅田彥二郎

命築港課營業係主任 工事部築港課 川口達郎

命同審査係主任 埠頭事務所海運長 關根四男吉

命同築港係主任 埠頭事務所 山本

命同調査係主任 保安課技師

命電氣課通信係主任 埠頭事務所庶務長 渡邊

命埠頭事務所庶務長 同計畫主任 宮

命同營業長 運輸課技師 靑

命同陸運長 埠頭事務所技師 中川

命同海運長 築港事務所長 淸

命同工務長

命同經理課審査係主任 沖

命大連鐵道事務所庶務長

命同營業長 安東驛長 折田有信

命同 大連機關區長 福田又司

命 撫順事務所長 泊喜平次

命 奉天驛長 森田成之

命 營口驛長 丸里正藏

命 鐵道事務所庶務長 田中米治

命 運輸事務所員 武井外一

命 長春保線事務所保安長 山口英爾

命 經理課調度係 事務所庶務長

江庶務長は退職の筈

附帶給與改正で 百五十餘萬節約
人件費總額の三分三厘に當る

四十八驛長更迭
待命驛長は廿四名

鐵道部の 分掌規定

奉天事務所 分掌內容
所長宇佐美氏が

奉天事務所の 庶務課長

滿鐵人事異動中奉天事務所庶務課長に決定した中野忠夫氏は病氣その任に堪へずとて辭退したので左の通り決定した

命奉天事務所庶務課長 泊喜平次

尙人事異動中未發表の分左の通り決定した

命撫順炭礦煙臺採炭所長 粟屋東一

命同運輸事務所長 人見雄三郎

す依然公所として事務所に包括したのは對外關係上の都合によつたものらしく從來通り涉外、情報事務を管掌するものである、而して木村理事の所長事務取扱ひは一時的のもので專任所長は現哈爾濱事務所長宇佐美寬爾氏が最適任者として氏の轉任說が有力であつて目下滿鐵協定交涉等のため今直にハルビンを離るゝことが出來ないが交涉が一段落着くを俟つて氏の奉天事務所長榮轉が實現するものと觀られてゐる、なほ奉天公所の情報主任には前資料課長高見成氏、庶務主任には同課交通係主任たりし押川一郎氏がそれぞれ任命さるゝ模樣である

竹中滿鐵理事 東京發歸任

【東京特電卅一日發】滯京中の竹中理事は既に拓務省に對する重要事務を果し、大藏省その他首腦者に新任挨拶を濟ませ、岡本社員と同今朝八時廿五分東京驛發特急で

向坊氏挨拶

人事

日本產兒調節 聯盟について
市川ふさ枝

私達の親しい友人である男爵夫人石本靜枝氏が、此度愈々產兒調節運動の先頭に立つことになつたのは、友人としてだけでなく、日本の產兒制限運動のために誠に結構な事である。

石本夫人は日本におけるサンガー女史として、十餘年來、一般に知られて來たが、然し實際運動には、境遇が許さなかつたためか、未だかつて參加した事はなかつた。

それが此度、新らしく組織された日本產兒調節聯盟の會長として、其の第一線に乘り出すことになつたのである。

×

日本產兒調節聯盟は、石本夫人の會長の下に、安部磯雄氏を名譽會長に、馬島僴氏を理事長に推し、更に生江孝之、平塚らいてう、村岡花子、織本貞代、河崎夏子、赤松明子、金子しげり、山本杉子氏等が理事として參加してゐる。

離職れが示してゐるやうに、左右兩翼といつてもあまり右の人はゐないが、とにかく各方面の男女を網羅し、日本の產兒制限運動の聯絡統一をはかると共に、產兒制限の方法を硏究し、クリニックの指導をすることを目的として生れたのである。

方法の硏究のためには、醫學者のみによる第一部の調査會が設けられ、既に硏究に着手されてゐる。尙社會學的方面の硏究のために社會學者による第二部調査會が設けられる筈で、これは目下組織中だときいてゐる。

×

右の團體が組織されて後、無產者產兒調節聯盟なるものが一部の人によつて組織された。

これは「ブルジョワ產兒制限運動を葬れ」等といつてゐるので、恰も前者と對立してゐるかの如く思つてゐる人もあるらしいが、後者はむしろ前者の聯盟の一團體とみるべきである。

如何がはしいクリニックを排斥して、醫學的な方法を一般に普及させ、安い器具を提供せんとしてゐる事は同樣である。

階級的立場からいへば、產兒制限はむしろプロレタリアートの勢力を減殺するもので、この點からこれに反對してゐる人もある程である。

親任親補の 傳達式
あすの陸軍異動

【東京卅一日發】陸軍定期異動による左の親任親補式は天皇陛下葉山行幸中にあらせられるため行はせられず一日午前十時より首相官邸で傳達式を擧行さるゝ筈

任陸軍大將(各通)

臺灣軍司令官 陸軍中將 渡邊錠太郎

陸軍造兵廠長官 同 緒方勝一

第一師團長 陸軍中將 眞崎甚三郎

補臺灣軍司令官

第十師團長

補關東軍司令官 同 本庄

第六師團長 同 荒木

補教育總監部本部長 教育總監部本部長 同 林

補第一師團長 野戰砲兵學校長 同 西

補第八師團長 陸軍運輸部長 同 廣瀨

補第十師團長 陸軍士官學校長 同 坂本政

補第六師團長 第十六師團司令部附

補第七師團長 同 佐藤

東亞の謎 (46)
國枝史郎 作 伊藤順三 挿畫

愛慾受難(十八)

「あら!」

さういふ聲がバス、ルームから聞えた。

「電氣が消えたわ、どうしたんだらう?……光子さんですか?光子さんですか?」

さういふ聲がバスルームから聞えた。

闇の中にぢつと佇みながら、三は期待でぞく〳〵した。

(……裸體で飛び出して來るだらう……そこを摑まへて捻伏し……)

蛇角

邦人郵便夫を襲ふて馬賊團が行囊を強奪

警察公用書類ほか十四通在中　けさ通江口開原間で

通江口—開原間の日本郵便逓送夫藤井爲一は三十一日朝、警察公用書類ほか十四通の郵便物を行囊に入れ開原に移送の途中、午前九時ころ十二支里を去る黄家窪棚において三、四十名からなる馬賊に襲はれ郵便物並に奉天票一萬元を強奪されたるうへ打撲傷を負はされた、なほ同行の支那人は人質として拉致された【鐵嶺電話】

滿銀鞍山支店行員馬賊に拉去さる

出納係り華人の自宅を襲ふて千山々中に逃げ込む

滿洲銀行鞍山支店出納係り鞍山鐵西北四番町一二三四侯立峰（三一）方に各自長銃所持十數名よりなる馬賊團侵入し主人侯を裸體のまゝ縛り上げモーゼル拳銃一挺を強奪して人質として拉致した馬賊事件があつた、三十一日午前一時廿分ころ鐵西明治通り有信飯店番人土山氏が便所に起きたところ西側道路蔬畑中に三名の長銃所持の馬賊が潜伏して居たが、間もなく前後二名宛の長銃所持の馬賊が護衛し侯を馬車に乘車せしめ更に前後に二名護衛し明治通りを西方に疾走するや潜伏馬賊も續行し中山農園附近まで行き馬車を捨て何れにか逃走した、土山氏は北六番町派出所に行き急報したので鞍山本署では直に非番員を召集し松木署長以下井上司法主任山口、山本、西內各警部補、司法刑事隊等三十餘名が自動車に分乘し柳町煉瓦工場附近を捜索したが、馬賊團は千山街道觀手前三軒家附近において朝食中その大孤山派出所よりの情報を得て松木署長以下二十數名は午前八時二十分臨時發運行電車に便乘し大孤山に向つたが、第二班山口警部補以下數名は午前十時發運行電車にて大孤山に向つた、鞍山附屬地內にて人質馬賊の出現は今回が始めてゞあり一般居住民は恟々として居るが右は千山の大馬賊團である【鞍山電話】

身代金十六萬圓を滿銀支店に要求

馬車夫が紙片を持參

馬賊襲來事件に就ては馬賊團の潜入せる千山を大捜査中なるも正午に至るも何等の情報に接せず、千山奧深く逃走せる模樣にてこれが捜査にかなりの困難を來してゐるが馬賊は被害者侯が滿銀支店の現金出納係をなしてゐるを豫てより計畫的に行つたもので侯を拉致せるに際し、馬車夫に人質の代償として金十六萬圓を提供すべしとの紙片を託し滿銀支店に持參せしめたといふ、妻の身の上を案じ悲嘆の淵に沈んでゐるが、一方滿銀支店に於ては木支店長始め行員鳩首協議これが善後策を講じつゝあるが、右馬賊に就てその筋の調査した所に依れば豫て鐵山縣山寨を中心として深陽、鞍山附近に暴威を逞しうしつゝある遼西馬賊中の最も有力な頭目として知られて居る三勝一味の者の仕業らしくその組織的、計畫的統制ある行動は普通の匪賊の仕業ではないから到底尋常の手段では解決困難なものとして侯の身の上を氣遣つて居る向が多い模樣である【鞍山電話】

葬儀屋合同計畫

實現すれば値下げし　貧困者へは無料奉仕

大連市內の葬儀屋十一軒の買收合同の計畫が某資本家の手で書策され、これが運動に參加してゐる唯有鍋護士は過日來石井大連署長、藤井保安主任を訪ひ、當局の意向を聽取してゐる、合同の方法其他は未だ具體化してゐないが、かつて二年前營業者間に合同談が擡頭したことがあり、不況の折柄、激甚な競爭を避け、世上に喧傳されてゐる値下げの聲に應じて時代に適合せる合理的經營を行はんとする機運が最近營業者間にとみに起つてゐる際とて今回の計畫に對しては關係者も大いに乘氣になつており近く具體化するものと見られてゐる

即ち合同方法は某資本家が葬儀屋十一軒を買收し會社組織となすか、十一軒の營業者に出資合同させた上これら營業者を中堅株主として株式會社を創立するかの方法を執るべく、而して合同主旨は葬儀料の値下げと貧困者に對する無料葬儀といふ社會奉仕的のものでその實現を期待されてゐるが將來は市の經營に移管する意嚮ある模樣である

警察では贊成

藤井大連署保安主任は語る

唯有鍋護士から當局の意向を聽かれましたが、主旨は誠に結構なことで現在高いと非難される花輪や、放鳥其他葬儀料が少しでも値下げ出來ることとしたなれば實現に對し助力は惜しまぬ考へである

朝の涼味を趁うて（四）

鷗のやうに船から船へ　日の出と共に檢閱船は沖へ

港　港の朝はよくお乳の樣な濃いガスに襲はれる、東の方がボウと明るくなるのが午前三時頃、サツサツと小ぬかの霧が浮遊してゐる、檢疫船の汽罐が焚かれる、煙筒からモクモクと黒い煙が吐かれる、朝の港は曇硝子のだ、ボウボウの沖待ち船の汽笛、ヤケにうら悲しい、午前四時、日出と共に檢疫開始だ、東防波堤信號所にスルスルと入港船の旗信號が揚げられる、夏の朝風が潮ッぽくこの未だ眠つてゐる港街大連の屋根の下にシタ〱と翔ひ寄る、朝が東の空から海を渡つて甦ひ寄るのだ、タタタタ……、滑るやうにフルに掛つたスピードメーター、檢疫船は靜かな波を割り早曉訪れた入港船にゴーヘイだ

芝　「なんか芝罘に變つた事ありませんか」

芝罘から入つた定期船の船長は飽くまでキサクだ、半分剃りかけた髭面をニユツと出して「別に變つた事はありませんよ、たゞ日本のダンサーとあめりかのセイラが心中しそうになつたつてさ、馬鹿な奴で生命もつと大事に使ひたいものさ」爆發する樣な哄笑を後に殘して「また會はうぜ」檢疫船は次の沖待船に進む、何時の間にか一面のガスは何處かに消えてクツキリ港街の風貌を現はす東の紅い色が紡々濃度を増し、ヒチ〱小波は金銀におどり

輝　やく、スガ〱しい朝の空氣を一杯吸ひ込んだ檢疫船は腕を張つて波を蹴つてお次ぎのブルウフアンネルの巨大な船腹に吸ひ寄せられる、タタタタ……兵隊さんの樣な正確さで檢疫事務が次から次にさばかれて行く、陸ではガラ〱〱夏空に搬艦するクレインがその巨大な鐵の腕を上下して石炭積込みに多忙を極めてゐる、豆粕を運ぶ苦力の裸身に汗の玉がジツクラ滲み出す、盛んな機械音の混同したガーンとした音響が眞夏の中心に大連埠頭を追ひ込んでしまふ、只檢疫船のみが朝の潮風に吹かれてお次の船を待つてゐる【寫眞は朝の埠頭】

果然ガソリン戰點火

アジヤが協定値段を破棄値下げ　自動車賃にも波及か

アジヤ石油會社は突如三十一日テキサス、スタンダード二社との協定値段を破棄し大連市內に於けるガソリン五ガロン中味二圓十錢を一圓六十九錢五厘に値下を斷行し俄然斯界に波紋を投げかけガソリン自由競爭時代を出現せんとしてゐる、アジヤの協定破棄は裏面にデリケートな戰略が潜在してゐる模樣であるが、これに對してテキサス、スタンダード二社も競爭上追隨値下げを行ふものと見られ有税の日本內地より無税の大連の方が高率になるといふ矛盾を除去することが出來、この結果市內タクシー料金の値下げを促進することゝなるであらうと今後のガソリン戰は注目されてゐる

改築中崩壞し苦力が下敷

西通關原ビル工事に　警察の手落非難さる

三十一日午前十一時二十分ころ市內西通に共進組の手で改築中の關原ビルの一部家屋が大音響と共に崩壞し作業中の苦力王某外二名は下敷となり重輕傷を負ふた、崩壞個所は大正四、五年の建築で鐵筋コンクリートでなく單に煉瓦を積み重ねた安建築であるが、今回關原ビルが改築に當つても依然鐵筋をなさず從前通りの煉瓦積みであつた爲め屋上の重量にたへ兼れ崩壞したことが判明したが斯る改築を許可した大連署の手落ちに對しても非難されてゐる【寫眞は現場】

亂れ飛ぶ各國飛機

世界早廻機　ベルリンを出發　三日中に紐育へ歸る

【ベルリン卅日發】ポスト、ゲツテイ兩氏の記錄を破らんと世界早廻り飛行の途に在るアメリカ飛行家パングボーン、ハーンドン機は三十日午後七時二十五分テンペルホーフ飛行場に着いたが、七時間休憩後十時四十七分（日本時間卅一日午前六時）モスクワに向つた、兩氏のニューヨーク、ベルリン間所要時間は五十九時間廿七分でポスト、ゲツテイ兩氏の記錄より十三時間四十五分だけ遲れたが、パ、ハ兩氏は今後これを取返し三日夕刻までにニューヨークに歸還するさ

リンデイ夫妻　オツタワ到着

【オツタワ三十日發】リンドバーグ大佐夫妻は三十日午後五時三十三分オツタワから十哩のロック・クリフ水上飛行場に着いた

學生訪歐機　ブラツセル着

【ブラツセル三十日發】學生訪歐機青年日本號は三十日午前十時六分ベルリン發同日午後四時四十九分ブラツセルに到着した來る一日

訪日機カザン出發

【カザン卅日發】訪日飛行の途にあるイギリス婦人飛行家アミージヨンソン孃は卅日早朝當地發東方に飛び去つたロンドンへ向ふはず

北極飛行にツエ伯號成功す

【ベルリン卅一日發】北極探險飛行に成功したツエ伯號は三十日午後六時三十七分テムペルホーフ飛行場に歸着し、午後七時四十三分フリードリヒスハーフエンに向つた

ベルリンへ

【モスクワ卅日發】多大の收穫を得て北極探險を終へて歸還飛行の途にあるツエッペリン伯號は三十日午前六時（日本時間午後一時）レニングラードの上空を通過しベルリンに向つて飛び去つた

米國土耳古間の無着陸飛行成功

所要時間四十七時間卅八分　長距離飛行の新記錄

【イスタンブール卅日發】廿八日午前六時二分（日本時間午後七時二分）紐育郊外フロイド、ベネツト飛行場を出發大西洋橫斷米土兩國間無着陸飛行の壯途についた米國飛行家ボードマン・ポーランド兩氏はニウフアウンドランド上空を通過以來杳として消息を斷ち其の運命につき憂慮されて居たが突然卅日午後一時十六分（日本時間八時十六分）當地に飛來米土間無着陸飛行に成功した、兩氏は正に四千九百八十四哩を四十七時間三十八分で飛翔し長距離の驚異的記錄である

熱狂して群衆歡迎　ボ氏が演說

【イスタンブール三十日發】ケーブマツド號がイスタンブールのスイーヅ・エチルケイ飛行場に着陸した際は朝來の雲は霽れて夏の陽がまぶしい迄に照り輝き加ふるに風は追風でこの劃期的大飛行成功の掉尾を飾るにふさはしいものであつた、着陸の刹那熱狂した群衆は雪崩を打つて兩氏を取圍み歡迎の誠意を叩き付けた、これに對しボ氏は起つて一場の演說をなし彼等の歡迎を謝したボ、ポ兩氏は交々語る

太平洋上は極めて順調で歐洲到着は豫定よりも早かつたが、歐洲に入つてから土耳古へのコースを取るために非常な時間を要した、然し最後の部分になつてから追風に惠まれスピードを取返したやうな譯だ、僕の計算では飛行に要した時間は四十九時間五分である

歸還飛行機朝鮮出發　佐世保大村へ

【京城三十一日發】大連より歸還飛行の途仁川に着水した佐世保水上機三機は卅一日朝七時二十五分佐世保へ又平壤に引返した大村戰鬪機五機は三十一日午前七時十分平壤發同八時三十五分京城着同十時四十分出發大村に向け歸還飛行の途に就いた

黒子と痣て妻の鑑定騒ぎ

證人と被告が法廷で睨み合ひ

黒子とアザとで自分の妻か否かを鑑定する今樣大岡裁きの事件に起つた聖の日のナンセンス——卅一日午前大連地方法院第一號法廷で森本裁判所係りで開かれた同居請求事件があつた、原告は山東生れ當時小崗子西崗街居住鞠洪恩、被告は小崗子露天市場の賣春婦鞠李氏、請求の原因は原告と被告は山東で婚姻した合法上の夫婦だつたが、馬賊の襲撃によつて夫婦別れ〱となり、夫鞠洪恩は妻の行方を探して來連、小崗子の賣春窟で發見したが、豈はからんや探れる妻は「私にはそんな夫はない」と云ひ張つて夫婦關係を承認しない、そこで同居を求める訴訟を起したものであるが三十一日はこの夫婦關係の有無を立證するため原告側からの申請で、原告の妹鞠喜子を證人として被告と顏合せをなし、妻であるか否かを鑑定させたが證人は「義姉に違ひない、顏に黒子とアザがある」と證言したが、これを聞いた出廷中の被告鞠李氏はカン〱に怒り「嘘も休み〱いふがいゝ、私はお前の兄と婚姻した覺えはない」と凄い劍幕で證人に詰めより樣面を兩三回ひッぱたき、果ては證人と被告が法廷で女だてらに摑み合ひを始めた騷句、泣き出すといふ始末、森本裁判長も閉口し傑の米岡、櫻谷兩辯護士も苦笑して事件を續行して、この喜劇は正午で幕切れとなつた

脫衣場荒し横行す

星ヶ浦御用心

こゝ數日來星ヶ浦海岸に海水浴者の混雜にまぎれて盛に脫衣場荒しが往行し毎日數件の盜難被害があり中にはズロースを掠つ攫ふ變態性慾者もあつて若い婦女子に悲鳴をあげさし取締りの沙河口署員を手古摺らして居る卅日にも左の盜難六件あり犯人は何れも同一人の仕業ではないかと沙河口署では血眼となつて犯人逮捕に努めてゐる

▲南山寮六六號杉本清一郎（二〇）午後一時より四時までに西海岸脫衣場內にて七十五錢在中の財布を拔き取らる▲同五七號津田幸四郎（二二）同所にて一圓卅錢在中の蟇口を湊はる▲市內聖德街四丁目一三福島義雄（一七）午後三時より同五時までに同所にて印鑑、現金一圓三十五錢在中の財布を洋服のポケツトより拔き取らる▲市內三室町二番地長春商業學校生徒柴田陽次（二二）詰襟洋服一着（時價十五圓）を盜らる▲市內西町八七松村章（二二）午後三時より同三時半までに洋服一着帽子を盜難▲市內白金町一三某女學校生徒山崎あや子（一八）＝假名女學校服ズロースその他身廻り品六點を盜難

虛弱兒童柳樹屯へ

柳樹屯小學校では學校主催が世話役となり三十一日から向ふ三週間同地に於て大連各小學校の虛弱兒童のため林間海濱の聚落を催すが收容の虛弱兒童は一校二名乃至三名で合計二十八名、今泉同地小學校長に引率案內されて三十一日出發した、なほ同校教員三名のほか朝日小學校三名、南山麓小學校一名、常盤小學校一名の各教員が指導監督の任に當り春日小學校囑託看護婦一名も同行した

常盤座で見習惡事

市內逢坂町料理店興加樓抱へ酌婦石見ハル（二一）は卅日午後八時半ごろ連鎖街活動常設館常盤座にて觀覽中便所に行つて居る間に座席に置いてあつた現金二圓在中のハンドバツクが何者かに竊取されたがそれと同時に附近に居合せた、同館解說見習佐藤良隆（一九）の姿が見えなくなつたのに不審を抱き解說者長見愛光（三六）が片ツ端から連鎖街カフエーを調べた結果銀鈴カフエーに潜伏して居るのを見常盤町派出所に突き出し取調べの結果全く同人の仕業で贓品は實業グラウンド下に遺棄したとが判明した

天氣豫報　一日

南西の風曇一時晴

	最低（卅一日午前十一時）	最高（三十日）
大連	二七、一	二八、八
旅順	二六、二	二七、九
營口	二九、六	三一、六
奉天	三〇、七	三三、七
長春	三一、〇	三一、〇

滿潮（午前　零時／午後　—）
干潮（午前　五時三十分／午後　六時四十分）

けふの小洋相場（正午）　金百圓は二五四圓一五錢

暗流阿修羅館（141）

生田蝶介　挿畫　藤井耕達

三百萬兩事件（二七）

夜はしらしらと明けそめた。

青葉は暗い黄梅寮の八疊と十二疊との座敷には六七人の大男が行儀惡く向き向きに寢てゐる。

そして極めて靜かである。

裏の筧の前には、素つ裸になつた周太郎がざぶりざぶりと水を浴びてゐる。

たゞ不思議なことには、何處かでぷうんと血腥い臭がする。

朝がだんだんはつきりするにつれて、その多勢寢てゐると思つた部屋から四五疋の蠅が飛んだ、つゞいてまた四五疋、五六疋飛んだ

「厄介な奴等だな」

周太郎は呟いた。そして裸のまゝ部屋の方へ來た。

暫く立つて部屋の中を見てゐたが、

「夏のことだから、もう臭つて來やがつた、何處へ棄てゝやらうかな」

「渡原伏見町の栗田屋で俺達を讒つた野郎だ、あの時、可哀想だと思つたから命だけは助けて、もう決して再びこのやうなことをするなよと、頭髮を剃つて懲らしめて歸してやつたのに、またこゝに切り込むからこの樣なことになるのだ、何といふ智惠の無い奴だらうすると、此奴等は噂に高い荒猪組の奴等だ。あの時の仕返しか、それとも誰かに五兩か十兩で賴まれたものだらう。もうい、加減に荒猪組もこゝいらで引上げてしまはないと、折角あれだけに江戸市中を脅かしてゐた縮がぼつぼつ剝げはじめてくるだらうがな」

周太郎ぶつぶつ云ひながら、その大坊主も何處かへ連れて來た。

盥に水をなみなみと汲み込み、庭へもつて來て、自分の脫ぎすてゝおいた、處々血の散つた着物をその中にざぶりと漬けて、ろくろく絞りもせず、座敷の中に持ち込み、それを雜巾代りにして、疊の

門が笑つて立つてゐた。

「素ッ裸で何をしてゐる」

「いや、昨夜無益の殺生をしての」

「こゝへやつて來たか」

「知つてゐるのか」

「昨夜淵端からつけて來た荒猪組の奴等だ、つい其處の穴八幡の森まで來て撒いてやつた。何の、田沼の爺にたのまれて俺と貴公を殺す積りで來てあべこべに一人殘らず殺られりやあ、世話はないな」

「さうだつたか」

「だが、もうこれで荒猪組はあらかた退治切つたわけさ」

と、ぐるりと背後の山の方を見廻したが、こんどは默つて座敷に上つた。

蠅がぶんぶん唸つて飛び迷つた周太郎は手近の一人をぐいと抱き上げた。

抱き上げられた男はぐたりとしてゐた。死んでゐる、斬られてゐる、その下の疊に血が黑く溜つてゐた。

覆面をしてゐたが、布がほどけてゐた。

「これはをかしい、こいつは片耳が無いな」

さう云つてずるずると蚊帳を吊つて廊に出た。肩のあたりがけくりさ大きく口をあいて朱に染まつてゐた。たゞ一と太刀で袈裟掛けにやられてゐる。

周太郎は、その屍骸を曳いて山の彼方にかくれてしまつた。

周太郎は、同じことを五六度くりかへした。

「あッ、此奴も居る。確に此奴だ」

最後に運んだのは、中でも一番大男だつた。やはり覆面がはづれてゐた。と、それは頭髮のない大坊主であつた。坊主頭であるから覆面が滑り易かつたのだつた。

上に固まつてゐた血糊を拭きさらうとした。

「何をしてゐる」

「えッ」

不意だつたので流石に周太郎吃驚して振り向くと、縁側に新左衛

樂屋から覗いた芝居

擬音のこと・その外いろいろ（二）

立花寛一

こゝで一寸說明をして置きます前號にもそれから、これからでもちよいちよい大道具と小道具といふ言葉が出て來る。之は嚴格にいふならば大道具方、小道具師の略稱であつて大道具は芝居の舞臺上の建築及び造作萬端を司り、小道具は家具、身の廻りの持ち物一切を受持つのである（大阪では持ち物は小道具を離れて「定場」＝卽ち事務所の係りになつてゐる）

舞臺上に於ける大道具の支配は頗る廣く、建築造作といつたがそれではきかない。天地萬物で小道具に屬せざるものは凡て大道具の責任となる譯で、だからこそ雨を降らせるなどは當然大道具の責任であるが、小道具の支配を受けるものも亦相當にあるにはある。

先づ雷に風、雷音（らいおと）と呼ばれる道具は方一尺ばかりの＝早く云ふと算盤と大八車の合の子のやうなもので、と云ふとほ分り難くなるかも知れないが、一尺ばかりのワクに身分不相應に大きい木車がついてゐる、之をゴロゴロと舞臺裏を力まかせに押して步くのである。

風音（かぜおと）は本來はお囃子の係りであつて日本の大昔の芝居では、風の音、濤の音、山おろしまではお化けの出るヒユーどろどろまで太鼓一つで立派にやつてのけて居たものだが、何時の時代からか小道具が進步して風音と稱する道具を使ふことになつた。

風音は大きな糸繰車と思へば間違ひない。糸の代りに堅い木綿の布がかけてある。この車をヒユーヒユーッと快速力で廻すのである。凄い凄い風の音だ、見物人はぞつとして肩をそぼめるであらう。

それから前に云つた濤の音。之には二通りあつて、一つは前述の簑の一件と、もう一つは河原にある蛇籠を半截したやうなものへ澁紙を貼つた細長い籠の中へ小豆を二升ほど入れてザーッ、ザーッ、とシーソーをやるもの＝「不如歸」逗子海岸の場などの靜かな濤の場面には

「浪さん」

「あなた……」

なごとやつて居る舞臺の裏に、ねぢり鉢卷の小道具の親父が汗を流して、音をやつてゐることを＝際、御記憶に願へても、御記憶を願ひたい。

掏摸の家スナップ

映畫製作目標を有名な文藝作品において只管大作品へ精進を續けてゐる右太プロで今回また長谷川伸原作「掏摸の家」を白井我太郎監督松井鴻カメラ市川右太衞門大江美智子主演で完成した、寫眞はそのスナップ

噂話

また映畫館の客席にそろそろ掏摸出沒の噂が擴がつて來た▲ゆふべも常盤座の事務所へ屆出があつたが、去年は館員がフン捕へてやると頑張つたが遂に物にならず▲中央館新築出願書がいよいよ關東廳に廻つて審議されてゐるが、某方面の積極的援助說が早くも傳へられ關係者の神經を尖らしてゐるがマサカ▲寶館は八月中に館內一部改築工事を竣工さすことになつてゐるが、大體工事は廿日間位で濟む豫定▲ところが館主と家主との連絡がつかぬため着工期の屆出がまだないが多分八月五六日頃だらうとのこと

ペーブメント

大連の洋服人も大分進步して來た、今夏はユニホームみたいに猫も杓子も一つの型を追はなくなつたのは悅ばしい、まだまだ小田原提灯のやうになつたトラウザアを平氣でだぶつかせたりしてゐるのは恐縮するが、大體各自思ひ思ひに好みの洋服をきてゐるのは昨年に較べて素晴らしく目立つて來た

もうアルパカ全盛時代のやうな馬鹿々々しい流行は來ないだらうし洋服屋に煽動されて木に竹を繼いだやうな流行は御免を蒙つた方がいゝ、仕立は大體定評があるし、先づ遠慮して置かう、提灯を持つと勝又が「洋服の栞」と言ふ小冊子を無料で呉れてゐる

本社特選 新將棋（其五）

平手先　四段△鈴木禎一　四段▲樋口金雄

【圖は三五步迄の局面】

▲樋口氏　持駒　桂步步步

△鈴木氏　持駒　步步

△七五步　▲九四飛
△三五步　▲三六步
△四八金　▲九八馬
△九六步　▲四三桂
△九五步　▲二四飛
△二五步　▲一四飛
△六六銀引　▲三三銀

【土居八段講評】▲樋口君の九八馬引は姑息手段であつて敵に九六步と突かるゝと無意味に了るのみならず、以下馬の自由を失ふ懼れあれば拙策である、此處七三桂と跳ね以下桂、香を利用して八筋より攻勢を執れば七七步打も生じて自然面白い局面になるに相違ない▲續て四三桂打は飛車の逃げ場を擴くする意味であらうも惜しい。矢張り七三桂と跳ね桂の持駒は有利な處で使用すべきである

【萩原六段解說】鈴木氏の四八金は捨て置くと三七步成、同桂、三六步と打たれる。故に四八金と上つたので、此處二六飛では矢張り三七桂と打込まれる。九八馬は評の如く七三桂と上り、八五香と決戰に指す方が優つてゐる。愚圖々々してゐては徐々に壓迫されて飛車の逃げ場を失ふことになる續いて四三桂と手駒を打つて、三三銀の形になつては棋勢幾分樋口氏の不利なる樣に見受けられる一方鈴木氏の陣形は實に强固で、この難局を樋口氏は如何に回復を圖るや、又鈴木氏はこの優勢を飽く迄持續して榮冠を得るか、興味ある處である。

（日刊）　明治四十年十一月三日第三種郵便物認可

滿洲日報　昭和六年八月一日（土曜日）　第九千七十二號　（一）

滿洲日報

運命決まる保定戰
奉天軍の奪回成るか
この一戰で雜軍起否を決せん
石軍死物狂ひの防禦

【天津特電三十一日發】保定奪回戰は今や奉天と石友三軍の關ケ原となつた、石友三軍がこれまでの戰勝に乘じて死物狂ひで突進しやうとするのも奉天軍が急に兵力を增加して硬化したのも此一戰を目的とするからである、石友三軍にしては若しこんどの奉天の總攻擊をさへ擊破せば態度曖昧の山西軍も韓復榘軍もいよ／＼こんどこそ即日反蔣反張を表明して參戰するであらうと見、奉天軍にしては北方各軍が倚右顧左眄してゐるこの際今保定を奪回して石軍を擊破せば石軍に致命的打擊を與へることが出來ると信じ双方全く懸命となつて戰ひを交へてゐる、有體に言つて山西軍にせよ韓復榘軍にせよ内密には石友三氏と行動を共にすることを約束したのは事實であらうが四圍の情勢にかんがみ一歩を誤れば各自の地盤を失ふので石友三軍を援助し從來の中央擁護の面子を失はずそうして各自の地盤をも確保しやうと言ふまことに虫のよいことを考へてゐるので急に態度を表明する譯には行かないのが山西山東軍の實狀である、石友三側では密約を信じて北方各軍が數日ならず舉兵することを宣傳し奉天軍はその態度不表明を唯一の理由にして石軍の孤立を吹聽してゐる斯くて戰局の形勢は遽かに逆睹し難きものがあるが之を決定すべきものは今度の奉天軍の保定の奪回戰の成否如何に在る、なほ北平は奉天軍の大本營の所在地の關係から一般は石友三軍の失敗を信じ又奉天軍の宣傳に視聽を傾けてゐる嫌ひがあり天津の租界地は反蔣派の巢窟の關係から奉天軍の退却を時間の問題と見て之等の宣傳に禍されてゐるのは面白い

奉天軍保定を奪回か

【天津特電卅一日發】當地の信ずべき筋に達した情報によると應援隊の大增員によつて**大逆襲に轉じた奉天軍は本朝までに保定を完全に奪回し**目下保定南方において對峙中であると

山西軍の態度不明
中央の擁護を表明しながら
蔣氏に對しては不滿

【天津特電三十一日發】山西各將領の態度は尙不明である、各軍隊が娘子關、龍泉關、平型關、雁門關等に集結して出動の準備を整へたのは事實だが戰爭に參加するものか否かは判明しない徐永昌氏からの電報によれば山西各將領の意見は一致して中央を擁護し山西省内の内部を整頓することが必要であると言ふに在る、其結果商震氏は娘子關から出動して石友三氏を討伐すると共に省政府は改造されて徐永昌氏が主席となることに決定した、又各將領の連名通電には蔣介石氏の政治について若干の不滿を陳述してゐる、一方別消息によれば山西各將領はいよ／＼石友三氏と行動を共にすることに決定し通電を發して軍隊を出動せしめつゝあるとも言ふ

津浦線の奉天軍
戰線を短縮

【天津特電卅一日發】東北第二軍一の司令部は馬廠より唐官屯に移つた、王樹常氏は目下同地に在り又關中の黑龍江軍は楊柳青一帶に駐屯した、石友三軍の張學成氏は任邱方面に進んだので東北軍は津浦線の戰線を短縮した

奉軍、石軍に
妥協申込說

【天津特電卅一日發】奉天軍は保定から退却して石友三軍に妥協を申込んだと傳へられてゐる

奉軍食糧購入
平津商人拒絕

【天津特電三十日發】北平副司令部職員の少數は昨日來々津してゐるがその任務は不明である、なほ平津地方の商人間は奉天軍の麥粉等食糧品購入に對し婉曲に拒絕してゐる

張學良氏
離平せず

【北平三十一日發】張學良氏は健康恢復したので副司令の職權を回復し協和醫院の病室を司令部として作戰指揮に當つてゐるが張學良氏は軍事一段落迄離平せずと

石軍の目標

【北平特電卅一日發】石友三軍は次の如く分れ平津を目標に進んでゐる

△第一路總指揮　張學成氏、任邱から津浦線へ
△第二路總指揮　孫光前氏、大城から津浦線へ
△第三路總指揮　米文和氏、平漢線から北平へ
△第四路總指揮　沈克氏、平漢線から北平へ

蔣氏平漢線出馬
敗退せば斷然下野說

【南京特電三十日發】蔣介石氏は北方の形勢に鑑み平漢線上の戰線に出馬の必要に迫られ既に江西から漢口まで引揚げたとの說がある、時局の成行如何によつては蔣介石氏は斷然下野を表明するだらうとの觀測が俄に傳へられてゐる

上海に臨時
戒嚴令

【上海特電卅一日發】外字紙所報によると蔣介石氏は宋子文氏母堂葬儀に參列のため今明日中に飛行機で上海に來り葬儀終了後は直に石軍討伐軍事指揮のため開封へ向ふ筈、上海警備司令部では今晚から臨時戒嚴令を布き警戒を嚴にする事となつた、右は八月一日のレッドインターナショナルの記念日を警戒のためであるが最近南昌で蔣介石氏が廣東政府の廻し者に狙擊され危ふく難を遁れた事實あり當地方にも廣東系分子の活躍盛んなためである

國民政府軍事
記事差止

【南京特電三十日發】時局に終始樂觀を續けてゐた中央軍は山西、西北及び孫殿英各軍が愈々石友三軍に呼應して立ち積極的軍事行動を起すに至つたとの報に接し俄に狼狽の色を見せ新聞通信に對し爾後山西、西北兩軍に關する一切の記事差止めを命ずると同時に蔣介石氏の行動に就いても掲載嚴禁となつた

中央軍磁州占領

【北平特電卅一日發】中央軍は完全に磁州を占領し石軍の後方部隊たる米文和氏は退却した

韓氏の向背
南京政府重大視

【南京特電三十日發】北方時局は中央軍の豫期に反した結果山東の韓復榘、馬鴻逵兩軍は此勢ひに乘じ石友三軍と合作しはしないかと中央では憂へてゐるが、韓復榘氏の向背は直接間接中央の運命に關する問題として注意されてゐる、一說によると韓、石兩派の間に今回の戰亂勃發以前既に固い諒解が成立してゐたとさへ傳へられてゐる

韓軍も中央軍
の行動偵察

【濟南特電卅日發】泰安の馬鴻逵軍は山東西部東明一帶に出動した表面の理由は石軍の敗走に備へるといふのであるが河南劉峙軍を壓迫するやうにも見える又韓復榘軍の鐵甲車隊は連日徐州まで運轉し中央軍の行動を偵察してゐる

探照、タンク
兩隊に入關命令

【北平特電卅一日發】張學良氏は奉天に對し探照隊の入關に次いでタンク隊をも入關せしめるやう命令した

對獨クレヂット据置
英米獨の合意成る
專門家委員會の顏觸れ

【東京特電三十日發】各國の對獨クレヂット据置協定に就き實行方法に關し當地で英米其他各國銀行家と獨逸政府との間に折衝中の處本日英米銀行家と獨逸側間にクレヂット据置の合意が成つた右協定は關係外國銀行が獨逸で有する短期クレヂットを引上げざるべき旨の保障を與へたものだが外國銀行は此程短期クレヂットの一部を獨逸金割引銀行をして一つの獨逸會社から他の會社に移す權利を留保した模樣である此の協定はオランダ、スイスも亦此の例に倣ふものと信ぜられ事實上獨逸の有する短期外國クレヂットの大部分は之に依つて保障せられる事となる一方之等の短期クレヂットを長期に變更する件其他獨逸財政狀態實狀調査の爲め國際決濟銀行關係の各國中央銀行により任命される國際金融專門家委員會の顏觸れは英國（レイトン氏）獨逸（メルヒオール氏）佛國（モロウ氏）日本（田中鐵三郎氏）となる模樣である

したが明一日も午前十時より續行する筈

救護法施行期
明年一月一日

【東京特電卅一日發】第五十九議會に協贊を得たる救護法の施行期日及び施行勅令に就いては此程内務省で成案の上法制局に廻附し目下同局で審査中だが施行期日は昭和七年一月一日施行勅令の内容は救護法實施の程度及び範圍を定めるもので準備の都合上右二勅令は八月中旬閣議決定の上公布される筈である

贊否兩論に
政府惱む
拓務省廢止問題

【東京三十日發】省の廢合問題を中心に與黨内に贊否兩論起り相當憂慮すべき形勢にあるため政府首腦部間に於ても自重論擡頭し實行を躊躇するに至つた樣である、この政府の軟弱な態度に對し賴母木富田氏らは政府を督勵する態度を示してゐるが、與黨内には府縣會選擧對策よりするもこの際農林商工の合併は得策でないとの論が漸く有力ならんとしてゐる省の廢合を中心とする行政整理の前途は相當憂慮されるに至つた

若槻首相靜養

【東京三十一日發】若槻首相は明一日午後一時二十九分新橋驛發伊豆伊東に赴き四日正午歸京の豫定である

英蘭銀行
利上の理由
井上藏相談

【東京三十一日發】英蘭銀行利上につき井上藏相語る

英國からフランスへの金流出は大分歇くなかつたが英佛間の二億圓クレヂット交涉が甘く行かなかつたため今後引續き引出されるを恐れて英蘭銀行再利上となつたものだ、英國に在るフランスの資金は一億五千萬磅以上の巨額でこれが若し全部引揚げられたら英國は非常な危機に瀕する、併し四分半は非常な高金利で恐らくこれ以上は上げ得まいがこのため米資はまた流れ込み佛資の流入も止まらうが根本はドイツを中心とする經濟界不安から來てゐるのだからドイツの救濟策確立とその安定の見通しが立たれば金利政策も利くまい、日本最近の現送も同じ理由で英蘭銀行が金流出抑壓に奏効しなかつたら正金の現送も當分引續くかも知れない

軍部との間に
恩給改正折衝
昨日第一次會議

【東京卅一日發】恩給法改正に關する行政整理準備委員會と軍部との第一次折衝は三十一日午後一時半より首相官邸に開會、主査委員井上藏相、補佐委員川崎翰長以下軍部側よりは陸軍杉山次官、小磯軍務、中村人事兩局長、海軍小林次官、阿武人事局長以下出席井上主査より恩給法改正案を詳細說明した後軍部側の總論的質問に入り

一、改正恩給と現行恩給の比較表を提出され度い
一、武官恩給改正案は軍部として文武官待遇に差別ある爲め贊成出來ぬ
一、ロシヤ、アメリカの制度を知り度い
一、恩給增加率に對する政府の變遷は大きに過ぐ
一、海軍志願兵に對する一時恩給支給制を認めぬか

等の質問あり井上藏相以下の答辯に就て武官恩給年限改正、武官最高恩給と文官の夫との同一等に就き質疑を行ひ五時十五分散會した次回は來月三日開催の筈

農業保險協議會

【東京卅一日發】三十一日の農業保險制度協議會に於て松本烝治博士其の他委員より農林省の保險要項に就て細目に關する意見あり農家の火災、疾病等も加ふる要があるとの意見や希望も出たが保險制度を速かに實施するが先決問題さとの意見の一致を見たので農林省では專門學者の意見を參酌して原案を訂正し近く農林審議會に附議する事になつた

農商合併反對

【東京三十一日發】農林商工兩省合併絶對反對の全國的運動を起して起つた帝國農會産業組合中央會其の他産業關係十一團體は三十一日農業團體聯合會を赤坂三會堂に開催合併絶對反對の決議宣言を可決し各方面に陳情した

政友兩代議士

三十日來連した森恪、東條貞兩代議士は星ケ浦ヤマトホテルに投宿したが、森氏は同夜十河滿鐵理事と會見し、三十一日は早朝總裁邸に内田總裁を訪問し正午豆信に田村專務を訪問それ／＼事情を聽取した、東條代議士は三十一日關東廳に塚本長官を訪問した、尙内田滿鐵總裁は午後六時半から星の家に兩氏を招待すると

日支電信交涉委員

【南京特電三十日發】中日電信交涉委員に交通部の鍾鍔新氏が任命された

貴衆兩院議員の
歲費を減額
來議會に法律案提出
きのふ節約大藏省議

【東京特電卅一日發】明年度基準豫算歲出節約に關する大藏省議第三日は三十一日午前十時より藏相官邸に開催大藏所管に就いて協議したが物件費、繼續費、補助費、委員會費、機密費等の節約額は省一率とし特に問題となつたのは

一、貴衆兩院議員の歲費一割節約の件、兩院合して約二十五萬圓減額來議會に關係法律の改正案を提出する事
二、收入印紙廢止の件、現在收入印紙と郵便切手との區別は使用上不便なるを以つて收入印紙を廢止して郵便切手に統一すべしといふのだが右は統計作成上不都合を生ずるから不可だとの反對論も出で井上藏相は廢止に贊成してゐるが結局未決定として保留し
三、財務官、商務官、貿易通報員の職制統一するの件
四、醸造試驗所廢止の件

右は主税局方面の反對で未決定に終り臨時部の審議は未了正午散會

政友會幹部會

【東京三十一日發】政友會臨時幹部會は本日午後二時から開會山本氏より政務調査會の經過報告あり島田顧問より今秋の府縣會議員選擧スローガンは政務調査會の十大項目と發議し小久保顧問より失政糾彈の項目を附すべしとの提議あり結局島田顧問の動議通り可決し四時三十分散會した

革命第三期の
重大な任務
蔣氏沒落は時の問題

中國々民革命の闘爭は既に第三期に入つた、第一期は辛亥革命以前で、此時期の特徴は狹義の民族主義を主要内容とし、滿族の專制政體をその直接對象とし帝制を推翻し共和政府を建立する事を中心目標とした、その結果滿族の專制政府は倒れたけれども、新に産出された共和政府は反つて北洋軍閥のために政權を取上げられて了つた

○

第二期は民國元年より十七年迄であり、此時期の特徴は廣義の民族主義即ち反帝國主義（特に民國八年の五四運動以後）をその主要内容となし、民治に名を藉りて惡を作す、舊北洋軍閥をその直接對象とし軍權政治を推翻し、革命的黨權政治の建立をその中心目標とした、その結果北洋軍閥は次第に撲滅され、黨治政府は正式に樹立されたけれども、不幸にして野心を抱く新式軍閥蔣介石氏のためにその黨權は取上げられた、蔣介石氏の作惡の程度は舊北洋軍閥以上である、十七年末より今日へ引續いてこれ第三期であるが、此時期の特徴は民生問題の解決をその主要内容とし、僞黨治の個人獨裁政權を直接對象とし、民主集中制の眞正黨治（過渡）を基とし、純粹民主政治の憲政政府（最後の的）完成をその中心目標としてゐる、過去の歷史に顧みて一個の政權を轉移せしめる事は比較的に容易であるが、一個の社會制度を根本的に變革せしめるといふ事は容易でない

○

政治制度、經濟制度の根本的變革も亦同樣極めて難事である、これは過去の改朝換代と今日の國民革命を對照して見れば一目瞭然である、即ち今日の國民革命は政治方面に在つては、軍權政治を變革して民權政治を實現し、個人獨裁制を變革して集體合議制を實現せんとするに在り、同時に經濟方面に在つては、手工生産を變革して機械生産し、私人本位の經濟を變更して社會本位の經濟を樹立せんとするにあるのであるが、長期の努力を經て居るにも拘らず、未だに成功の域に達しないのは周知の通りである

○

所で民主政治は今日中國の最も需要する所のものである、何となれば政權が一般民衆に公にされる事によつて始めて一切の私權私利の爭奪を免れる事が出來るからである、政權の獨裁、軍隊の私有、財政の一律は中國今日の罪惡の淵泉となつてゐる、而して獨裁政治下に在つては軍隊國有、財政公開は到底求められず、其處には當然の結果として、私有者間相互の爭奪が行はれ、統一和平の如きは絶對に望まれない、眞正の統一と永久の和平は必然民主政治の實現を前提としなければならない、不平等條約の廢除や共匪の剿滅にしても公開された革命外交と、民衆的總動員に於て始めて實現し得られるものである

○

上述の諸大問題を解決する事は革命第三期における偉大なる任務であるが、この問題を解決するに當つて、最も障碍となつてゐるのは蔣介石氏が黨治に藉名して、獨裁の反動政權を實行してゐることである、此種の關係は既に我國民衆の一般に知るところであるが、古人もいつてゐる「千夫の指す所、病無くして死す」と、今や蔣介石氏の覆亡は時間の問題ではあるがその獨裁の時間を短縮し、更に充實し完全せる成績を擧ぐるために全國の同志同胞は奮起してこの最後的大決戰に參加すべきである（上海民報評論）

附屬地内の華商
城内に引揚
奉天附屬地の日支商人
營業稅問題で行惱み

支那側は營業稅問題につき附屬地の日支兩商民に對し日を逐ふてますく壓迫を加へつゝあるので某邦人商店はこれに堪へ兼ね廿九日財政廳に出頭し營業稅を納附すべく猶豫の交附方を申請せるところ財政廳では納入差支へなきも但し附屬地の日支商は省城内の營業高に五割を加へこれに百分の二の營業稅を課するもので理由は城内營業高が例へば一萬圓あるとせば附屬地においても營業せるものと見做し附屬地内販賣品にも課稅せるとて全く附屬地なるものゝ行政權を認めざるものであると說明して居るそのため附屬地の日支商は行き惱みの狀態となり居り華商の如きは已むなく漸次城内に引揚げつゝある【奉天電話】

光に立て（49）
中西伊之助
山口みづき畫

きらめく砂金（七）

新吉と濱子が病院の前まで來ると、そこへ慌しく一臺の自動車が疾走して來て、すつと停つた、運轉手がドアを開くのを待つて、そつと降りた紳士があつた。

「おゝ」

と、その紳士は濱子の方を見ていつた。

「あら」

それは敏逸であつた。

「田川は、どうしてこゝへ來たんだ？どこが惡いのだ？」

と彼はきいた。

「あなたまだ御存知ないんですか？」

濱子はさつと、この男は權介と共謀して田川に暴行させたのでないかと疑つてゐるのだ。

「知らない……先刻、家内に電話で何だかここに來てゐるつて話だつたから來たんだ。今晚、ぜひ會ひたいことがあつてね」

「田川さん、怪我をなすつたんですよ」

「え？怪我を？」

敏逸は意外な顏をした。

「昨晚、この方の宿へ行かれる時に、闇打ちに遭はれたんです」

「闇打ちに？」

彼は呆れてゐる。

「たれがやつたんだ？だれが？」

と、彼は複雜な表情をした。田川にさうした迫害をするものは？……敏逸は、頭腦にピカリと閃いたものがあつた。

「それア分らないんです。警察でもまだ分つてゐないやうです。」

と、樓から新吉が口を出した。

「そしてどんな容態なんだ？」

「重傷です。三週間ぐらゐしないと治らないつて話です」

「うむ……」

と、敏逸は呻つた。「僕は今晚ぜひ話したいことがあるんだが、どうだらう？」

「さあ、どうですかしら、何しろ熱が大分あるやうですから」

と新吉がいつた。

「今晚でないといけないんですか？」

濱子がきいた。

「ぜひ今晚話したいんだがね」

敏逸は何かしら元氣がなかつた。いつも、潑剌とした顏をしてゐる彼が、今晚は全く生氣がない。蒼白く萎びてゐる。

「とにかくいつてみませう」

と、新吉はいつた。

三人は病室の前まで來た。

「君、僕は田川へ秘密で話したいことがあるんだ。どうだらう、君達二人はちよつとはいるのを待つて貰へないだらうか」

と、敏逸はいつた。

「この方はどういふ方なんです？」

新吉は濱子にきいた。

「あゝ、僕ですか」

と、敏逸は名刺を取り出した。

「僕ア、かういふものです」

新吉はその名刺を、廊下の電燈に照してみた。

「……」

彼は默つて、敏逸の顏を眺めた。

「今日實は、あなたの奥さんに會つて來たんです」

と、新吉はやつといつた。

「は、はあ……」

敏逸は新吉の顏を見戍つた。

「僕ア、憤慨してゐるんです」

直情な、生一本の新吉は、肚に持つてゐることができなかつた。

「さうですか……」

敏逸は冷靜な口調でいつた。彼

家庭

氣なしに捨る卵の殼も 利用の仕方で色々役立つ

肩のコリや關節のいたみをとり 器物の光澤出しや化粧水代りに

何の氣もなく捨てしまふ卵の殼もこれを利用すればいろくに役立つものです。

（1）

肩がこつたり、關節や筋肉が痛んだりする時、卵の殼を打ちこはして殘りの白味をとりこれにキハダの粉をかき混ぜて更に酢を少量を加へ、ドロくになるまで充分よくかき混ぜて痛むところに塗りつけその上から少し厚い紙をあてゝおきます、これを二三回取かへますと奇妙によく效きます。

（2）

卵の殼についてゐる卵白に水を加へ、白砂糖を少しまぜて化粧水の空瓶のやうなものに入れておきます、この水を化粧水がはりに用ひますと漸次にきめを細くします

（3）

卵は大變滋養に富んでゐますから一方植物の肥料として非常に效果があります、で卵を割つたら直ぐその殼を蘭、梅、菊、萬年青などの根本にやつてごらんなさい見違へるやうに葉の光澤がよくなります。

（4）

卵の殼で器物の光澤を出すことも出來ます、割つた卵の殼を洗ふと白水が出來ます、これを布につけて家具などをふけば光澤が出ます、又瀬戸引の鍋など焦げつかした場合は卵の殼をもみつぶしてそれで洗へばきれいになります、硝子瓶の中などが汚くなつた時に殼をつぶして水と混ぜて洗へば直ぐ綺麗になります。

（5）

コーヒーを沸かす時に鷄卵の殼を少し潰していれますときれいに澄んだコーヒーが得られます、割合はコーヒー二人分に對し殼一個分位でいゝでせう。

（6）

器用な人は卵の殼をほどよく切つてコップを作つたりします、殼に何かで艶をつけるとなかなか雅趣のあるものが出來上ります、外部を黒漆で塗り内部を赤く塗つたりしますと素晴らしいものになります、この他煙管の筒、印籠、盆などの塗物に、卵の殼を細く砕いて貝摺りのやうに漆に加へて塗るのも昔から行はれてゐますが、これもなかなか美しい物です。

夏の美容

涼しい感じの眉墨のひき方

クッキリ濃くつけては涼しさが出ない

女性の夏姿はいともすがすがしいものですが、お化粧の仕方如何でそのすがすがしい姿を臺なしにする場合もあります、夏のお化粧はすべてがすつきりした感じを持たせるやうにせねばなりません、此處に眉ずみの引き方を記してみま

◇

白粉を塗つた時眉毛に白粉がついたのをそのまゝにして置くほど涼しさを無くするものはありません 眉ずみを引くとき餘り細く引いたり、濃いすぎるのは下品に見えます、だから自分の目の型、表情、顔に調和するやうに引くことが必要です、眉ずみにも多くの種類がありますが、で、キルクを焼いて粉にしたものが最も理想的の色ですが、毛をすり切る虞がありますから粉を眉刷毛につけて塗り軟かい歯ブラシの小さいもので少量のローションをつけてそつと書き眉の上をなでゝ置きますと自然にすがくしく見える眉が出來上ります

◇

自分の眉の形がどうも形が變だからといつて自分の思ふ眉にしやうとして無理して眉ずみを用ふれば不自然な見苦しい眉しか出來上りません、だから自分の眉に從つて形や色を補ふといふ程で眉ずみをつけることが肝要であります

科學常識

現代科學者の惱み 冷光時代展望（A）

大貫正

●…人類の光への希望それは無限であります、行燈、蠟燭の時代から石油ランプへの飛躍更に電を欺く白熱電燈への發明となりましたが、最近科學の進歩はこれには滿足が出來ず、近代人は燈の持つエネルギーの全部を光として利用せんとして努めてゐるのであります、現在の白熱電燈は電氣のエネルギーによつて光つてゐるのですが、その全部を光として利用することは出來ないのであつて一〇〇の電氣エネルギーがあるとすれば一〇だけが光となつてあとの九〇といふ大部分のエネルギーは私達の望まない熱となつて逃げてしまふのです。

●…電燈をつけると暑苦しいと感じるばかりでなく實際に澤山の熱が出るのです、私達が夜電燈をつけるのは光りのみを欲するのですから何とかしてこの熱を出さずに光りのみを出す燈へと憧れてゐるのが現代科學者の惱みです、これは即ち冷光と名づけるものであつて自然界には可なり澤山あります、誰でも知つてゐる螢を初めとして「ホタルイカ」夜光虫、深海の發光魚類、それにX線、ネオン管等がそれです、ネオンサインについては既に簡單に述べておきましたが、これは確に燈明界における革命兒であり「將來の燈光」への鍵はこのネオン管が握つてゐるのです、これらの總てについてくわしいことは次に述べやうと思ひます。

汀に戯る　きのふ星ケ浦にて

滿洲の女性へ

自己の使命に目覺めよ 故郷に錦を飾る觀念を捨てよ

日本メソヂスト大連教會牧師　岡安慶輔氏談

＝一體＝に滿洲の女性は極端から極端へ走つてる樣です、その一つは性格が暢びくくしてゐることです、これはほんとにいゝ事で、一般に係累が少いからでせうが、自己開拓發展の點には多分に惠まれてゐるわけですからこの方面で有益に自己を生かして進んで行つたらどんなにでも延びて豐かに生活が出來るでせう、またこれは男女共通性ですが、どうしても滿洲は租借地だといふ觀念が頭に入り込み、先づ一儲けしたら故郷に錦を飾らうといふ者が特に女性に喰ひ入つてはゐないかと特に感じられます、これなぞは改むべきでせう、また

＝主人＝の職業に對し理解なり興味をもつてゐる主婦が必ずしも少いとは申しませんが、まだくこれに對して努力が足りなくはないでせうか、なほ時と經濟に割合に惠まれて居る關係上、一般に社交方面にかたよる傾向があり、そのために自然輕薄になり自己を立派に磨上げやうといふ修養方面に無關心のようで悲哀を感じます、定まつた住居に確立性を有し宗教的情操を養ふといふ事は

＝大切＝な事です「喜んで一塊の乾けるパンあるは鬪爭あつて屠つた獸の肉に勝る」「賢き女性はその夫の冠なり」「賢き女はその家を建つ」といふ言葉がありますが、コウしたものが女性の心の中にあつて欲しいものです、倫理は善惡をよく教へ、法律は眞僞を明らかにし教育はこれらの智識を啓發して行きますが、最も大切な事はそれらを生かして働いて行くことです、どうしてこれらを生かして働かせるか、これは宗教の力でありますが、この宗教に婦人がどれ程心を用ゐてゐるかは疑問であります、學問智のある人は多いのですがゆかしいと思はれる人は尠いものです、奥深いところに

＝心と＝心が溶けあふなんていふことは何とうるはしいことではありませんか、使命の自覺に目覺めてほしいと思ひます、「天の父の全きが如く高い理想に向つて行く心そなへは、正義、平和、聖靈による悦びでその歩みは凡ての人をうやまひ、兄弟を愛し神を恐れ、王を尊ぶべし」とペテロ前書にあります「彼をうけ、その名を信ぜし者には權をたまひてこれを神の子となす」とヨハネ一ノ十二にありますがこれを根本として、女性が恰も大廣場を中心に放射道路になつてる樣に社會に

＝家庭＝にまた妻として母として生活の中に織込んでいつて初めてその人が燦然として輝き立派な人生となりはしますまいか 女性が夫に對し、行く先を望ます收入を知らず、行くその所で屍を埋めるといふ強い固い意志で夫を勵まして貰ひたいものです、すべての事は出來ないのでなくて成さないのです、使命に生きて初めて人生が價値あるものとなるのです 私たちの小さな一寸した行動も恰度波動のやうにどこかに影響を及ぼしてをり決して

＝旅の＝恥はカキ捨てなどゝいふやうなことは今通らないのですからお互に滿洲女性は自己の使命に目覺めて欲しいのです

簡單で おいしい「霜降漬」

御飯を炊く片手間に出來る簡單な美味しい漬物です、これには是非青い葉がなくてはいけませんから普通大根と葉とを一しよに用ひます、大根の根から出た風味と葉から出た風味とが合つてなかなか美味しいものです、胡瓜のやうなものに紫蘇などを入れてもいゝのです 材料はこれ等を切つた材料百匁に對し鹽五匁と百匁位の壓石を用意します、大根や胡瓜は眞二つに割り薄く半月形に切り葉は細く刻みます、お好みによつて山椒の葉とか紫蘇を入れると一段風味をまします、刻んだ大根や葉などを器に入れ鹽をふりかけて壓蓋と壓石をのせておきますと夏なら三時間、冬なら七八時間たつと喰べ加減になります、これを即席に作るには手でよく押揉んで作りますが、どちらにしてもこの漬物は出來上つてから水洗ひしますと折角の風味や味が出てしまひますから、たゞ手で搾つて皿につけ醤油をかけて食膳に供するのです、ですから俎や庖丁や器なども最初から清潔にしてをかなければなりません

これだけ知つて置けば食べるのに不自由はない

支那料理の形と材料と調理法の根本的な名稱解説（上）

美味しくつて、消化がよくつて、親しみがあつて、しかも經濟的な支那料理は、滿洲に住んでゐる私共には別に珍しいものでもありませんが、あの支那料理のメニユーを見て直ぐにどれ、これと注文の出來るほどの方は未だ少いやうです 支那料理といへばずい分多種にわたりますから個々についてその名稱を覺え込むのは困難な事かもしれません、しかし幸ひに同じ漢字を知つてゐる日本人には文字によつてその料理の大體を推察する事はさまでむづかしい事ではありません、次にその形と材料と調理法の名稱の根本的なものを擧げて簡單に説明致しませう

形の名稱

- 丁子（テンツ）眞四角に切つたもので日本の賽の目です
- 片（ピエン）薄く切つたもの
- 絲（スウ）糸のやうに切つたもので日本の繊切りです
- 塊（クワイ）肉や蝦などをブツに切つたもの
- 丸子（ワンヅ）團子のやうに丸めたもので球、圓なども云ひます
- 餅（ピエン）大まか餅のやうに丸くて平たい形にしたもの
- 粥（チユー）肉などをドロくに膠のやうになるまで煮たものです

材料の名稱

- 八寶（バーパオ）文字通り八の寶ですから八つの材料を使ふのです
- 金銀（チンイン）色から來たもので大抵金は玉子で銀は大根か豆腐です
- 三鮮（サンシエン）三仙とも云ひます、新しい季節物が三つ揃つてゐるときにいふので大概鷄、海參、蝦、貝柱、筍、胡瓜などがこの材料となつてゐます
- 十錦（シーチン）十種の材料が這入つてゐるものです
- 黄菜（ホアンツアイ）玉子の料理を全部黄菜といひます、他の材料に混ぜると黄色になるからです
- 玉蘭（ユイラン）普通の筍ではなくて軟かい可愛い筍の芽です、品物が少いから高價です
- 排骨（パイクイ）豚の肋骨についてゐる肉をいひます、肋骨の堅い所だけを取去つて軟かい骨はそのまゝ殘して使ふのです
- 木犀（ムーシー）支那で木犀といふのは日本にもある木犀といふ香ひのよい花の咲く木ですが、こゝでは玉子と肉を混ぜたものです
- 芙蓉（フーヨン）桂花、木犀などと同じく玉子料理です
- 裡脊（リーチー）內ロースの事です

胚芽米と水晶米

榮養價正に百パーセント

米食はわれく日本人にとつて一日も缺くべからざるものである、ところで最近盛にその米食に就て榮養價の含有有無が研究された結果、普通白米に代るものとして胚芽米が目下推賞されつゝある、で胚芽米の效能を説くと從來の白米は砂を混ぜて搗いてゐたが、それは米をたゞ美しく見せるだけであつて、非常に非衛生であり、且つ米の芽の部分に含んでゐる最も榮養價たる「ヴイタミン」を失つてゐたのである、嘗て米麥の精白に使ふ搗粉は有害だといふので使用禁止法律案を議會に提出せんとしたのは全く前述の樣な譯であつたのである。又この

＝胚芽米＝の他に純無砂搗水晶米がある、これも胚芽米と同樣に非常に榮養に富み、油氣多く風味も格別である、胚芽米は脚氣病の絶對防となるばかりでなく「ヴイタミン」を多量に含有せるため缺乏病から起る諸病を豫防する、即ち胚芽米四合に含む「ヴイタミンB」は魚四百二十匁、豆腐八丁、牛肉約四斤に相當して他の副食物と比較にならぬ程の榮養がある。

＝水晶米＝の方は極めて衛生的で人體に絶對安全であり、淘ぎ洗ひの要はなく只一二回の水洗ひで充分で手間のかゝらぬこと、純無砂搗米であるから從來の白米より砂の目方だけ米の量が多いといふやうな特徴がある、今藤卷博士の研究によると玄米に含む「ヴイタミンB」を百とすると胚芽米三七、六パーセント、七分づき米二八、四パーセント、無砂米一九八パーセントで、もし胚芽米榮養價を百とすれば七分づき米は七五パーセント、無砂米四五パーセントになつてゐる、化學分析の結果から見ても動物試驗よりするも胚芽米は七分づき米に

＝優つて＝ゐる事が證明されたのである、つまり米に含む「ヴイタミンB」のほとんど全部は胚芽米の中にあり、他の部分には胚芽米に含む量の十分の一位しかない、大連に於ては連鎖商店內甘栗太郎で胚芽米、水晶米どちらも販賣してゐる

滿日各地版

炭礦大異動　一日附發表の筈　新進、榮達の人々

【撫順】撫順炭礦未曾有の大嵐に伴ひ新進の士にして榮達した人及び經費節減の爲課所の併合されたもの次の如くである、まづ東岡採炭所及楊柏堡採炭所は合併され現運輸事務所長渡邊寛一氏同採炭所長に榮轉、化學課、電氣課、機械課の三課合併現大橋電氣課長これを統制する、次に渡邊運輸子の後には現古城子庶務主任で新進法學士人見雄三郎氏運輸事務所長に拔擢さる、又藤古城子の跡には現工事々務所長露天掘の若手權威者宇木甫氏古城子採炭所長となる、宇木氏の跡へは現楊柏堡採炭所長溫健篤實行の士馬場彰氏工事々務所長となる、久保採炭課長の後へは現大山採炭所長剛直果斷斯界のエキスパート坂口兌氏撫順炭礦の動脈たる採炭課長となる、坂口氏の跡は現蘆臺採炭所長中島龜三郎氏來任、中島氏の後へは前東鄉本坑々內係主任現採炭課員粟屋東一氏拔擢され蘆臺採炭所長となる、本社主計課長に榮轉の大垣現庶務課長の跡へは現老虎臺庶務主任宮澤惟重氏異數の拔擢に依る庶務課長となる、以上何れも確定八月一日附社報を以て正式發表される筈になってゐる

退職者　四百廿七名

【撫順】撫順炭礦開礦二十有六年來空前の大嵐の爲茲に撫順でも悲喜交々淘汰の斧に現地位を去る者借は大榮達をする者等々で正に大騷ぎである、今回勇退する者の內には既に功成り名を遂げ自發的退職を申出た者も相當あり邦人社員は職員級以上四十二名（內十名は高級に屬するもの）雇員四十八名傭員八十名計約百七十名と確定した尙この外中國人で傭員級以上の者二百五十七名總計四百二十七名であると確定した職員級以上で勇退する者の內未報者の內主なる者のみを擧ぐれば現水道係森下壽三郎運輸事務所運轉係主任廣吉辰雄、東鄉坑勞務係主任岡本兼松、龍鳳坑々內係主任楠本勇、機械課監查所擔當員武田春二、同事務擔當員武田常吉その他主任級の者では土地係佐々木晃、住宅係奧村勝三郎大山坑三本米吉、勤續二十三年九ケ月機械工場今永莊吉（勤續最高二十四年五ケ月）火藥工場大西榮東鄉宮原保平等々の各氏である、遞上各氏は人格的に見るも何れも立派な人であり滿鐵社員としても申分のない人のみであるが結局多年緣を食みし滿鐵自體の經濟的受難期に遭遇し幾分にてもその經費を節減すべく自ら進んで後進に道を拓いたもので既に數萬の財をなし勇退後の生活の全く安定せる人々のみである

不安の日過ぎて　大風一過の鐵嶺　退職者約五十名位

【鐵嶺】大正九年以來の大整理さ傳へられ滿鐵社員の心膽を寒からしめてゐた大嵐も愈々鐵嶺を襲つて鐵道部地方部方面は二十九日から三十日にそれ〴〵宣告が與へられたが鐵道部方面の整理は豫想外に大きく機關區の十二名、驛の五名、保線區の三名（邦人のみ）にて支那人を加へれば五十名近くの大整理である、地方部は地方事務所長藤寄準次郎氏の勇退と一名の退職を見たるのみで頗る平穩であつた、病院と小學校は未だ何等の內命に接せず無風狀態のやうであるが或は內命が遅れたるやも知れず未だ不安は去らない、斯くて颱風一過の鐵道部方面では去る者殘る者の運命が決して再び元の靜けさに蘇り留送別會などが行はれてゐる

整理後の異動

【鐵嶺】今回の滿鐵大整理で先輩の後を襲ひ榮轉組に數へらるゝ向も相當にあり整理の一段落と共に次は異動の發表がある模樣なるが鐵嶺に於て榮轉と決定せる人達は

命長春列車區長　鐵嶺驛長　神代　新市

遼陽の異動

【遼陽】遼陽に於ける滿鐵社員の異動は三十日迄に發表の分槪れ左の如くである

▲驛　桑原事務助役五龍背驛長に、黑田構內助役渾河驛長に、貨物淺野勇事務助役に、鞍山中川正一同上、營口驛山屋八郎構內助役に而して井（世話方）合志（出札）古賀（配車）足立精（轉）立川（貨物檢査）淺原（貨）外一名勇退

▲機關區　安原區長奉天に榮轉、谷口庶務、小川運轉主任、小倉運轉助役外十四名退職、機關區長後任は高橋敬藏氏と決定

▲地事　本社　主事、田坂消防長外一名が退社

▲保線區　古參工長外十數の退職者があつたと

命本溪湖驛長　同貨物主任　小平一
命長春運輸事務所勤務　同助役　岡崎三二
命金溝子驛長　助役　重松定義
命馬仲河驛長　助役　棚橋馨
命鐵嶺驛構內助役　貨物方　日野愨

等にて驛長の後任には現旅順驛長小平誠氏、貨物主任には本社連運課より白川義隆氏助役には臥龍泉驛より荒川進氏が任命され鐵嶺驛の助役一名の減員となる

長春は小異動

【長春】滿鐵今次の職制改正における人事異動が長春地方事務所に及ぼした影響は事務所長大岩峰吉氏及び增田社宅施設係主任、毛總公團事務所主任三氏の勇退だけで長春地方事務所としては極めて微震であつたため所內の不安や動搖もなく從つて事務遂滯なども見ず頗る好成績であつた

鞍山は十名

【鞍山】滿鐵本社より鞍山製鐵所に三十日午後三時到來した電報によれば今回行はれた人事異動は職員十名、雇員七名の自發的勇退者あるのみである、仄聞する處によれば地方事務所の勇退者は金丸土地係、四本農務係、堤社宅係、鮫島社會係等であると

公主嶺の異動

【公主嶺】公主嶺地方事務所は本社今回の大整理のため西村所長を筆頭に草刈、二木、宍野、飯島五氏の退社が發表され一時斯の如き多數の異動に市民は惜別の情に堪へぬ、驛貨物主任塙孝一氏は范家屯の驛長に榮轉する

四平街驛異動

【四平街】在滿邦人に一大衝動を與へた滿鐵今回の職制改正に伴ふ人事の異動並に剩員整理發表の日八月一日は今方に目睫の內に迫つた、此の颱風圈內にある者は如何なる事になるかと憂慮し、仕事も碌に手につかないのも無理はない當地で最も甚だしい其影響を蒙るであらうと豫想されてゐた驛方面には疾くも昨二十九日午後三時頃飛電に接した、今其の內容を探聞するに當驛の生字引として夙に令聞の高かつた淺野構內主任が勇退する事になり其他日支人合して十一名の退職を見るに至つた、淺野氏の後任は林構內助役が榮進し、櫻井助役は十家堡驛長に、竹本助役は安奉線宮原驛長に孰も榮轉し其の後任に貨物取扱所の早稻田大學出身の金子氏と大阪外語出身の朝倉氏が榮進した由驛以外の機關區、保線區、滿鐵醫院方面は今明日中に其內命が發せらるゝ模樣である

衰弱と責苦で　一鮮人獄死　ひどい吉林模範監獄

【吉林】吉林省隨一の模範監獄と稱する省城の第一監獄內で二十六日一名の鮮人が死亡したが、其死因は營養不良に加へて每日の責苦に逢ひ身體中打撲傷で遂に獄死したとの事である、此の者は權某と稱する者で昨年の七月共產黨の嫌疑で權守貞一味の密告に依り逮捕せられ一年間前記模範監獄に投ぜられ今日に至つたが、元より監守方面に對する袖の下も出來ず極めて虐待を受け死亡したが、彼の妹は現在長春に在つて施療醫を爲して居る爲め權の死の際も長春から來て埋葬を濟ませたが吉林の知人も誰一人之れに列席する者がなかつたと或者は日本の共同墓地に埋葬すると稱したのに對して不運鮮人の迫害を恐れこれも止め北山に埋葬した、斯くの如く吉林省第一と稱する模範監獄內は地獄の沙汰も金次第といふ有樣で治外法權撤廢とは實に虫の良い話として吉林の在留邦人は憤慨して居る

鮮人殺害さる

【鐵嶺】開原縣下八棵樹東方三十支里柞子溝部落に於て二十九日午後一時頃居住鮮人李某兄弟が不逞鮮人の襲擊を受けて殺害されたる旨急報あり八棵樹出張所日高巡査は檢視の爲め三十日朝現地に急行した

また鮮人通信員　行方不明となる　山中で殺害されたか

【吉林】吉林省城商埠地に居を構へて滿文朝鮮日報、東亞日報兩社の新聞取次（通信を兼れ）をしてゐる承震（號春岳）は去る二十一日朝外出した儘未だ歸宅せぬので友人は八方手を廻して搜索中であるが一向手懸りはない右に就て家族（妻は目下子供二人と他友人の子供等五名と共に伊通縣に居住してゐる）友人の語る處に依れば、承は二十一日朝紺灑石鹼とタオルを攜へ松花江に水浴に行つたが其儘歸宅しないので八方搜索した處商埠地の或る三岔路で洋服（上衣は黑ズボンは灰色）を着しヘロメツト帽を冠した朝鮮人と今一人は支那服を着た朝鮮人で其服裝から見て洋服の方は省城に居住する牧師の假面を被る某で今一人は全某と稱する權貞一味のものである事は明らかであつたとの事である、そして二十三日の夕方一鮮人農民は吉林に入る途中或る地點で之等の一味は承を連行して居つたのを見たとも傳へられて居る處から見れば彼等不逞鮮人は省城で殺害するは面倒なため魚釣りに藉口して……

柳井領事一行　現地調査取止

【長春】柳井領事一行の鮮農現地調査は萬寶山視察後一日休養して伊通縣の調査をなす豫定であつた

放行單制限　絕對に加へない　支那側我當局に言明

【奉天】今なほ我領事館から支那側に交涉を重ね未解決のまゝとなつてゐる放行單問題の放行單制限については我交涉に對し支那側は絕對に制限を加へないことを言明したので廿九日藤村領事は野添書記長を呼びその由を傳へる處あつた

卽ち今後若し放行單に對し支那側が制限を加へ營業稅並に出產稅の如きものを賦課した場合には稅吏の氏名或は附近稅捐局に同行されるやうなことがあつたなら嚴重に處罰するといふ支那側の言明であるから一般邦人は放行單制限云々の際は氏名或は稅捐局に同行されたいといふのである

放行單の効力

【奉天】支那側の不當課稅たる放行單の効力については支那側に於て放行單裏書制にするか放行單の分割發行制を採るか目下研究中であるが手數料の關係上多分分割發行制を採用するであらうと

日支兩教授の　滿鐵附屬地論（七）　鐵道居留地の地位（8）　徐淑希

然しながら、以上の條約を締すると同時に、彼等は「滿洲における各自の鐵道線路を保護せんがため守備兵を置くの權利を保留し、該守備兵の數を一キロメートル毎に十五名」と規定した。しかしかゝる保留は當然支那側の反對を招いた。ロシヤからの讓り渡に承諾を與へ、また更にそれ以上の讓步を得るための支那側の好意を損はないため、日本は千九百五年の日支北京條約の追加協定第二條に揭げられた次のやうな義務を負つてゐる。卽ち

第二條　淸國政府は滿洲における日露兩國軍隊並に鐵道守備兵の成るべく速かに撤退せられんことを切望する旨を言明したるにより、日本國政府は淸國政府の希望に應ぜんことを欲し、若し露國においてその鐵道守備兵の撤退を承諾するか、或は淸露兩國間に別に適當の方法を協定したるときは、日本國政府も同樣に照辦すべきことを承諾す、若し滿洲地方平靜に歸し外國人の生命財產を淸國自ら完全に保護し得るにいたりたるときは日本國もまた露國と同時に鐵道守備兵を撤退すべし

當時日本は鐵道守備兵を置く何等の權利のなかつたことを充分承知してゐた。しかしてもし日本がかゝる行爲をあくまで主張せんとするならば、日本は戰後の狀態と云ふ立前によつてのみ之れを主張することが出來るのである。しかしながら、戰後の狀態に應ぜんがためには他のより合法的な手段のあることも日本は承知してゐた。從つて日本は同樣に守備兵を設けたいとなすロシヤの希望に賴らざるを得なかつた。

ところが、戰後の狀態なるものは、勿論久しき以前なくなつてゐる。加ふるに、ロシヤは正式に守備兵設置の主張を拋棄した。從つて現在では、日本は自らの守備兵を設置して置く何等の權利も、藉口さへもない次第である。事かくの如くなるを以て守備兵駐屯といふ單なる事實が、して鐵道居留地における日本の事行政權の法的基礎と見られるであらう！

この點は吾人に日本の行政……分が依存してゐる問題の千八百……十六年の東支鐵道に關する契約……六條を想起せしめる。此の第六條は卽ち次の如くである。

第六條　鐵道の建設、經營及保護の爲に必要なる土地並土砂、石塊、石灰等を獲得する爲めに要なる鐵道沿線の土地にして有地なるときには無償にて會社に引渡さるべく、私有地なるときには時價に依り該土地所有者に對する一時拂若くは年賦を以て會社に引渡さるべきものとす、會社所屬の土地は一切の……

引揚鮮支人で　安東驛の雜踏　丸で兩國人の入替へ

【安東】支那奧地支那官憲の鮮人壓迫は最近益々露骨となり奧地居住鮮人は此の暴擧に對し戰々恟々として漸次滿鐵沿線に出向く者或は鮮內に歸還する者もあるが一方鮮內にある中國民も又鮮內引上げを希望して歸國するもありて安東驛は鮮支人歸還者の入れ換へ狀態を呈し二十八日も平壤、鎭南浦方面より約百七十名の中華避難民の來安ありて在鮮支人は依然として鮮內引上げを希望する者多き模樣である

鐵嶺振興策　實行委員で協議

【鐵嶺】鐵嶺振興會では二十九日夜委員會を開催し審查委員の審查に基き懸賞振興案の發表をしたがそれによると應募は非常に多かつたが何れも鐵嶺の現在に緣遠いものが多く比較的陳列館の利用案と……

見本展示會　好成績　奉天輸組理事談

【奉天】……

沿線往來

國境地方の旅
醫大生の研究旅行記
＝第二信＝

チチハル滯在四日に及ぶ、數日前同文書院、日露協會の兩校學生旅行團もこの黑河街道を突破せんとして共に中途挫折したと聞き愈々勇氣を鼓舞す、滯留第一日、第二日は朝から夜更けまで調査に奔走し全く疲れ切る、しかもこれを記錄に止めると一頁か二頁位の調査書しかないがしかしそれだけに尊い調査書である、第一計畫のコースが決定す、嬉しいやうな不安のやうな

◇

總帽子を眞深に冠つて正に兩親兄弟の前で別れの挨拶をなす花嫁御寮のそれのやうである尤も現代の娘さん皆がこうとは保證しないが第三日目は近郊村落に出かける先日まで省城を殘して地球の果まで濁水で埋まつたのではないかと思はれるほど野も山も泥だらけ、べら棒に大きな犬の多いのには辟易する、夕食は馬先生の招待に滿腹

◇

第四日目は午前市中散策、倉西公園より趙警察所長の招宴に臨る、豊間から千鳥取これから一ケ月も飲めぬと思ふと斷腸の思ひ、處長は母校小兒科の趙先生の厳父であるがまるで兄弟のやうに思はれるといふのは處長がモダンであるだけ若く見えるからである午後は滿鐵公醫劉先生のもてなしに向ふ、十一時過ぎまで町の賑やかな通りをブラつき廻る僅かな會話も四等通譯位の自信が出來た

◇

七月十八日の正午拉哈站に到着す、朝四時に飛び起きて出發準備をなす、道路は相當乾いてゐる、これなら訥河まで譯なく行ける、井水溫度攝氏の〇、二度この邊は屋根は麥藁で日本の神社の千木に似たものが二尺置き位にある、宿の北方五十間餘りの處に假設便所がある、三段歩位の土地を高さ七尺餘りの草皮子を積み上げた土塀で仕切つた四角なものである、一口に云へば誰かの屋根跡をそのまゝ共同用にしたのであらうと思はれる位

◇

足許には色とりどりの美しい花が咲いてゐる、青天の下全く朗かになる煙草の煙りが二筋となつてスーツとどこまでも眞直に上つて行く、悠久の感、大陸の中國々民性はキットこれから生れるのに違ひない、この站から訥河までは本コースの最難關一度雨がふると一面泥の海となるので數日間は足留めされる少し金はかゝるが郵便自動車で急行午後四時降雨四名ともほれた顔をする

長春
水泳大會開催

長春西公園プールの水泳會員は小學生六百名、一般會員三百名位だが同會では來る八月九日午後一時より水泳大會を開催することゝしその豫選準備會として八月二日午後一時より西公園プールに於て子供、一般兩部の競泳會を行ふことゝなつた

◇北關夜話◇

大岩事務所長の辭任は頗る惜まれてゐる同君の事務上に於ける缺點は一つとしてないのみか此位滿鐵本位に仕事を勉強した者は少からうが同君平常の眞面目が禍したとすれば▲地方事務所長は仕事をせないで地方民の機嫌さへとつてゐればいゝことになる、眞面目よりは茶化したズルさでなくちや駄目だといふことになる▲長春外交協會では田代領事の即時更迭を中央政府に電請した田代君は支那側の領事かとさへ思はれる位支那のため働いてゐるのにその支那から嫌はれては田代君本人も浮ばれまい▲カフエー外交官の代名詞を冠された田代君、この頃は忙しいのか餘りカフエーにも顔を出さぬようだが○○さんたちは定めしお淋しいことでせう▲滿鐵の社員整理で支那傭員の首も相當飛ぶらしいが思ひ切つて全滅させたらどんなものか、不景氣の折柄日本人の失職救濟にもならうといふものだ

公主嶺
賣揚金を强奪

市内大和町二丁目煙草商張廣盛方に三十日の午前一時二名の强盜侵入主人張を縛し支那刀を突付け家人を脅迫し賣揚金全部と煙草六箱三個を强奪逃走した

花柳便り

夏枯れの閑散時に滿鐵問題と滿鐵今回の大異動の打擊は當市花柳界にも波及し一流どころの藝妓もお茶の晩が多く花山帳を繰返し嘆じてゐるほど閑散なので營業主側の苦痛は妓供より以上でサービス的新趣向の營業計畫又は嫖客本意格下げの實行說も擡頭しそれがためではあるまいが料亭いろはでは接客に熟練した美形のウエートレスを内地より輸入し朝日町にカフエーを開始するさ△鐵北食堂の愛嬌百パーセントのおきみが歸鄉したので二名の別嬪[illegible]

鐵嶺

先夜公園のベンチを利用し頗る甘いところを發見されたので問題となり神苑を汚し風紀上捨置けぬと社務所に駈込まんとした敬神家に粹な神さま曰く出雲の手前もありあまり八ケ敷く申すなとはとんだナンセンスであるが色眼鏡で見られた大和の美形連に同情すと巷のさゝやき

鐵嶺
振興會に出席

明二日湯崗子に開催する瓦房店、遼陽、鐵嶺等滿鐵機關縮小に依て同樣の運命に陷る五地方聯合の協議會に對し鐵嶺振興會代表として紀藤商工會頭が出席するに決した

町野氏轉任

東本願寺鐵嶺出張所の開設者として在鐵信者間に信望の厚かつた町野哲秀師は今回遼陽出張所に轉任となり今一日午後零時二十分發特急列車にて家族同伴赴任すると後任は遼陽から川瀨重賢師が着任した

奉天
麻雀營業許可

關東廳では麻雀が一種の賭博視せられてゐる弊害を除去するため今回その許可標準を定め管下各警察署に發令し之が取締ることになつたが奉天署河野保安主任は語る

從來麻雀に關しては標準規則といふものがなかつたためその取締りに手を燒いてゐた次第であるが今回許可標準が發令され之に依つて取締りを行ふことになつた、從來出來てゐる麻雀倶樂部なるものは會費は徴收してゐるがそれが營利を目的とするものでないことを警察に屆け又警察に對し營利を目的としない誓ひをなすものである、しかしこの外營利を目的とする營業者を認めそれには營業とし一ゲームにつき金何錢といふ料金を取らしめその代り警察としてはこの發令により取締りをなすといふ結局麻雀の營業を認めることになつた譯である

按摩料金値下

奉天鍼灸術按摩營業者は料金値下げ認可願ひを關東廳に提出してゐたが廿九日附を以て愈々認可となつたので其當日より實施することになつたその値段は鍼灸按摩共電話料一圓を八十錢に出仕事一圓以上を八十錢以上に又按摩の上半身は五十錢、下半身は四十錢に値下げするもので全體を通じ二割方の値下率となつてゐる

安東
秋季競馬準備

春季臨時競馬に未曾有の好成績を擧げた安東競馬倶樂部は之に勢ひを得て馬匹を增加し各騎手連は敎課に驗命に努力を振ひつゝ來るべき秋季競馬に備へて居る又た場内[illegible]

江連氏歸國

長谷川萬朝報社長と共に滿鮮視察を遂げた問題の人江連力一郎氏は長谷川社長と別れ跡部歸巳男氏と同道、歸國の際二十九日午前七時五十分再び安東を通過南行したが往訪の記者に語る

約三週間許り各方面を視察研究して來ました、長谷川社長とは大連に於て別れました、各方面を歩いて來まして最近支那側の腰の強くなつてゐるのには大變驚きました、其反面在滿邦人の萎縮してゐるのは嘆かはしく思つてをります、長春に行つた時城内に自動車を乘入れようとした時鮮人運轉手が何んぼ金を貰らつても參りませんと言つたのに閉口しました、こちらの方は私等の同志が農場や牧畜をして多く居りますが今回は其の方面の者には會はず穩健派の人々に會つて來ました、私等は内地に歸へつて大いに滿蒙問題の大演說會を開く積りです、今後は大いに新聞の力を借りて滿蒙問題を解決するより外はありません、私も出來る事ならこちらの方にやつて來やうかと思つてをります

鞍山
家賃割戾解決

鞍山東城町北三條町の二十數軒より成る昌榮會ではさきに鞍山不動產信託會社に對し家賃値下げの交涉を續けてゐたが結局昌榮會側の條件として家賃を日掛けにして取纏め月末に完納し今までの未拂金は月賦にて支拂ふ約束成り結局完納の際は一割の割戾しを成すことに協議し三十日兩方の代表者調印し家賃割戾問題も無事解決した

對外野球試合

鞍山體育協會野球部では二日午後三時より沙河口鐵道工場軍を迎へ滿鐵グランドに於て野球試合を擧行すべく猛練習を續け必勝を期して居る

秋季競馬競技

鞍山馬倶樂部では二十九日午後三時より實業協會堂に於て役員會を開き九月十五日擧行される鞍山神社秋季大祭の餘興として九月二日頃より六日間秋季競馬大會を開催すべく協議する處あつた

商友會役員會

鞍山商友會では二十九日午後八時より實業協會堂に於て役員會を開き滿洲土建協會鞍山支部より依頼された滿鐵諸工中止の件に就き協議する處あつた

遼陽
土曜會送別會

陸軍の定期異動で榮轉、勇退する[illegible]諸星並に滿鐵社員の轉遷等あるのを機會に土曜會主催で一日午後七時から滿洲ホテルに於て送別會を開催する

林間圖書館

遼陽圖書館では暑中休暇で歸省中の學生や小學兒童の圖書館利用者が多いのと館内讀書も相當苦痛なので一日から月末迄公園内樹間に納涼閲覽場を設け毎日午前十時から午後四時迄閲覽せしむべく準備中である

武道教師來遼

關東廳警務局の目黑(柔)安富(劍)の兩教師は十八日來遼署員の武道練習狀況を視察し且つ地稽古をなすと

營口
小幡内科醫長

營口醫院内科醫長小幡久氏は豫て病氣の處養生相叶はず二十九日午後二時五分死去したが葬儀は三十一日午後四時途中行列を廢し本願寺に於て執行され多數の會葬者あつて盛儀であつた

金州
交通の調査

金州土木管區事務所では二十九日午前三時より金州城南門外及各要所に於て通行者並通行車馬の正確なる調査を行つた

日語合格者

曩に金州民政署に於て行はれた金州管内各會吏員の日本語通譯試驗合格者は此の程發表されたが受驗者十九名の内三等大魏家屯會技補闞連識四等小孤山會技補李如芝外七名五等南山會書記郭瑞亭外五名の十五名が合格した

署員の海水浴

豫て計畫されてゐた民政署員及同家族の海水浴は二十九日午後一時より一週間の豫定で金州西海岸に於て開始されたが初日は六十餘名に上つた

座談會延期

金州市民會主催の下に二十九日開始さるゝことになつてゐた座談會は差支のため當分延期した

旅順
軟式野球大會

全旅順軟式野球大會二日目第二回戰は廿九日午後一時二十分より旅順球場にて球審白橋、壘審宍戸重砲對ラッキーにて開始せるがラッキー軍の不統制醜態續出の爲め全く期待を裏ぎられ五A對二にて重砲の勝となつた

重砲　鍋野原原江橋地口田　眞岩江穎中高衛橋奥　6 2 1 8 9 5 3 9 4

ラッキー　見根塚野田黑澤島　岩新大高中宮石境成飯　6 5 3 2 8 7 4 1 9

回數	一	二	三	四	五	六	七	計
重砲	0	0	2	2	1	0	A	5A
ラッキー	0	0	0	0	1	0	1	2

次で午後四時二十分からは軍司令部對交友會にて交友先攻森本球審赤嶺壘審にて開始交友不振その極に達し八A對零にて軍司令部勝つ

交友會　田田村上口田久田田　松石北川橋清下淺流　2 4 3 1 7 5 8 9 6

軍司令部　谷武田野口尾山野中　研吉酒矢山平洋引田　6 9 2 5 1 4 3 8 7

回數	一	二	三	四	五	六	七	計
交友會	0	0	0	0	0	0	0	0
軍司令部	1	0	2	4	1	0	A	8A

旅順市會招集

旅順市にては來る八月三日頃五年度歲入出決算認定外四件に對する市會を招集の豫定

奇特な馬車夫

旅順出雲町三番地井手畑留雄は去る二十七日午前八時過ぎ敦賀町大正倶樂部前から戰利品陳列館へ赴く途中乘合馬車へ白ハンカチーフに包んだ現金百七十二圓を置き忘れ屆出た處此馬車夫は西町四ノ一居住の二五號劉逢超で感心にも翌朝その儘屆出たとは奇特な行爲である

サーカス團

昭和園前大角力の跡へ三十一日から安本サーカス團一行が乘込んで五日間の大衆興業を行ふ時節柄入場料も四十錢の三十錢で曲馬輕業オートバイの曲乘其他可愛い少女連の曲藝澤山で夏向に相應しい見せ物

弘安役記念法要

弘安役六百五十年に當る本年は全國的に夫れぞ之れが記念法要を營まれるので日蓮上人とは最も由緣深い關係から旅順白玉山日蓮寺では來る一日午後七時から記念法要を營み民政署小澤視學は「日蓮上人と元寇」に就ての講演あり尚當日は幸ひ立正大學教授木村龍寛師駐錫に就き興趣有益なる講演がある由で多數の參拜來聽を希望すると

御めでた

▲元寶町 官吏龜井萬太郎氏五女信子孃十七日同上
▲旭川町一ノ三 原源之助氏長男健一君十二日同上
▲乃木町三ノ三五 吉武憲治氏次男功君九日同上
▲元寶町一三五 官吏天河圧一郎氏長女淳孃十日同上
▲松村町二二ノ三六 教員秋山敏治氏長女順子孃十五日出生
▲柏嵐子番外ノ二 官吏三好喜代一氏次男一男君十七日同上

市中の噂

水泳に這入つてお陀佛となつた福昌華工の帳場さん劉治璋(二一)の死體も四日目然も飛込んだ處と寸分違はぬ處へ浮び上つた事は一奇と云へる▲處で其騷ぎの直後早速モグリを入れて大に搜査した際全く發見しなかつたのも亦一奇……たが死體が浮上つたその前に滿鐵棧橋前に繫留してあつた一ジャンク船の船頭が云ふ事には「己れに五十圓吳れればキツト搜し當てやる、然し、その際誰れも見てゐてはイカン夜中に搜すんだから萬一見てゐる者があると發見出來ぬ……」▲大本教の御筆先みたやうな事を眞面目で云ふが無論馬鹿々々しいので一笑に附してゐたがその晩此ジャンク船は出港してしまつたが此船頭恐らくその前日西港の中程で死體を發見したがアッサリ知らすのも惜いので儲け主義を行つたらしい▲コレが日本人であつたらマンマと五十圓が手に入つたらうに……

夏の衰弱と食慾不振の新手當

脚氣、胃腸病、結核などの衰弱に最近の醫學界は或る微生物を用ひて好成績を擧げてゐます

蒲燒の香ひと胃液

ロシヤの有名な生理學者パヴロフは、生きた犬の胃に穴をあけ、管で胃液だけが外に流れ出れるやうな裝置をし、犬や人間の如き哺乳動物では、食物を見、又は嗅ぐことだけで胃液の分泌が起ることを確かめました。つまり蒲燒の香ひを嗅いで、食べたいなと思へば胃液の分泌が起るのです。しかしそれも食べたいと思へばこそで、食慾がなければ胃液の分泌は起らず、從って消化も惡いわけでありますが、最近の學界でこの食慾を起す最も強力な作用ある成分が、ヘーフエといふ藥用黴菌の中に含まれてゐるといふ事が發見されました。

(寫眞はパヴロフ博士とその實驗の犬)

暑さと病氣

例年より遅れた梅雨も漸くあがって、暑さが一時におし寄せて來ました。今まで割合に涼しかっただけ、一層厳しく身體に應へます。

この暑さには健康のものでも應へます。身體がだるく、食慾が減り、胃腸も弱りますから、腸加答兒やその他の胃腸病にかゝる人が多くなります。これが病人となると、暑さの影響が一層著しく、このために病氣が重くなったり、恢復がおくれたりすることは誰しも實驗する事實です。殊に平常から胃腸の惡い人や結核病の人はそのために一層衰弱を增して、取返しのつかない重態に陷ることが屢々であります。どうして暑さに抵抗するか、暑さから起る衰弱を防ぐかといふことは、病人にとって寸時も忽せに出來ない問題であります。

醫師の大敵

一體夏になって、食慾が減り、淡白なものを食べたくなるのは、胃腸の機能が衰へて、それだけ負擔を輕くしようといふ自然の現れでありまして、その結果榮養が不足して身體が衰弱するのであります。土用の丑の日に、鰻を食べるといふ習慣は、誰が始めたか知りませんが、不足になりがちな夏季の榮養を補ふ意味で大變有意義であると思ひます。

併し如何に榮養分を攝りたくも食慾がなく、胃腸がその消化に耐えなくては仕方がありません。酢や辛子生姜などが夏季の調味料として喜ばれるのは、それによって食慾が刺戟されるからで、醫者が食慾促進のために苦味劑を用ふるのも多くはその苦味による刺戟作用を利用するにあります。しかしそんな事位ではもとより大した効果は望めません。食慾不振といふ曲者は、殊に體力の衰耗をおそれる結核病などでは、常に醫者を手古擦らせる大敵ですが、最近になってこれに非常に有効な藥物が發見されました。それはヘーフエといふ一種の黴菌で、その體内に食慾をすゝめる作用ある成分が充滿してゐるのであります。

腹をすかせる黴菌
活性酵素やヴイタミンの寶庫

食慾を進める成分の第一はインシユリンであります。これはもと動物の膵臓から發見されたホルモンで、糖尿病の特効藥でありますが更に衰弱した胃腸の機能を恢復し著しく食慾を增進する効があり、それは從來最強の食慾催進劑として知られた單寧酸オレキシンよりも優って居て、世界的の胃腸病學の大家ボアス博士は『これこそ食慾素である』といって驚嘆されました。このインシユリン類がヘーフエの中に多分に含まれてゐて、その効果は膵臓から採ったものよりも長く續き、且つ注射によらず内服して効果を擧げる長所が認められて居ます。

生命の源泉、酵素

更にヘーフエはヴイタミンの含有量甚だ多く、生物中第一です。これが脚氣の特効藥であることは今日周知の事實ですが、同時に消化液の分泌を促し、食慾を喚起する作用も認められてゐます。

また珍しい各種の活性酵素があります。食物の消化されるのも胃腸の細胞から分泌される酵素の働きであり、それが吸收されて血となり肉となるのもまた酵素の働きであるといふ具合に酵素は生物體内のすべての機能を司るもので、何十となき種類がありますが、ヘーフエはそれらの酵素の數々を含んでゐるのみならず、細胞賦活作用といって、病氣のために衰へて無力に等しい細胞にも活力を與へて、その機能を覺醒復活させる重要な作用もあります。

衰弱が恢復

それでヘーフエを服用しますと暑さのために起る健康人の輕い食慾不振なら勿論のこと、胃腸病や結核病などの一層ひどくなった食慾不振でも、數日の中に消退して著しく食慾が出て來ます。それは前述の通り胃腸の機能が恢復して旺盛になった自然の現はれに外なりませんから、食慾の增進に應じて食べたものはすべてよく消化され、榮養を昂めます。

ヘーフエには優良な蛋白質や、脂肪、それから牡蠣や鮑の有効成分と同じグリコーゲン、ヴイタミンにはBの外に肝油、牛乳、鰻などに含まれてゐるAもあるといふ風で、榮養物としても非常に有効ですから、夏季の體力衰弱を防ぐには、實に至れり盡せりのものであります。

澤村博士の新研究

このやうに非常に有効なものでありながら、その製藥方法が至難のため廣く利用されるに至りませんでしたが、今回わが國の榮養學者として有名な東京帝國大學名譽教授、澤村眞博士の研究により、この全成分を製劑化する方法が完成され、これに米の胚芽の有効成分をも併せて、品質を一層完全とし、且つ服用者の便宜のために、『錠劑わかもと』として發賣されて居ります。

脚氣に罹り易い 夏の姙娠
手輕に出來る豫防と治療

澤村博士の發見せられました榮養酵素劑「わかもと」の治療成績は歐米の醫學界で各科の病症につき實驗せられたヘーフエ製劑の効果を優に裏書して餘るものがあります。發表以來漸くまだ數年に過ぎませんが、豐島醫學博士、百合野醫學博士を初め、諸種の胃腸疾患、結核性疾患、神經衰弱、慢性病衰弱等に驚くべき著効を奏した實驗報告は四千餘に達してをります、が時節柄特に推奬したいと思ひますのは、脚氣に對しても非常によく効き、その効能の速さは脚氣專門藥を凌駕してゐることであります。

新陳代謝と脚氣

脚氣は主にヴイタミンBの缺乏から起る病氣で、身體の新陳代謝が昂進すると、ヴイタミンBを多く要し、從ってその缺乏に陥りがちです。新陳代謝の盛んになるのは、時節でいへば夏であり身體の狀態でいへば姙産婦や、乳兒、青春期の男女などですから、それらの人々が夏季によく脚氣にかゝるのは無理からぬことであります。

殊に姙婦の脚氣は自分ばかりでなく、生れ出る乳兒にも脚氣を起させることがよくありますから、充分注意しなくてはなりません。『わかもと』は脚氣の特効藥たるヴイタミンBが最も濃厚な上に前述のやうな胃腸の機能を丈夫にする働きも強く、脚氣の治療を助ける樣々の成分を含んでをり、効目の點に申し分ない上に、味はのみやすくて、連用して副作用なく、値段も非常に廉いので、もっとも輕易な脚氣の手當として醫療界に重きをなしてゐます。

今日の醫學
避暑登山の常備藥と子供の救急藥

○…赤痢、チフス、子供には疫痢と恐い病氣が、時を得顔にはやります。寝苦しいために蒲團を脱いで、寝冷えから腸をこわす、又旅行などしますと、自然變った飲食物を口にして食當りを起すなどのことが、惡疫の誘因となります。

澤村博士發見の「わかもと」は食當りや水當りには勿論、チフス、疫痢等に、大人子供を問はず大變特効がありますので、專門大家の間で推奬されてゐます。避暑旅行や登山の際の救急藥として、便利な携帶面新型ポケット瓶(五十錢)も各藥店で販賣されてをります。

「榮養と育兒の會」の事業

しかも喜ばしいことは、この新發見の優秀な藥が、普通の營利業者の手におちないで、わが國民の健康增進のために種々の社會事業を行ふ事を目的とする「榮養と育兒の會」から、非常な大衆的廉價で發賣されて、數十萬の病者を救ひつゝあることであります。

御希望の方は東京市芝公園大門際二七、榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)へ藥價だけ御送金になれば、送費は會で負擔して急送されます。藥價は二三〇錠一圓六十錢、八〇〇錠五圓、(代金引替は十一錢增し)

「わかもと」粉末―新藥― 九〇瓦入 卅日量一圓六十錢
「錠劑わかもと」同樣各藥店に販賣

◇◇私の療養體驗(十八)◇◇◇

絕望!死を決した 慢性胃腸病が

香川縣 北岡潔次

私は 數年前から慢性の胃腸病に罹って、年に二三回はきまって醫者の門をくゞり、其度に一ヶ月も二ヶ月も高價な服み辛い藥を服んでをりました。醫者の厄介にならない時でも、私の懷中からは常に胃散や胃活が放れた時はなかったのです。

しかも其日暮しの貧しい農夫である私は、病氣だからといっても働かない譯には參りません。人々が爽かな風に吹かれながら、鼻唄まじりに農作する中で、私のみは燒きつくやうな炎天の下でも、アンダー腹卷をつけ、その上に地厚なシャツを被て、汗に煮られながら胃腸を冷やさぬ樣にして働かねばならないのでした。

身長 五尺四寸九分、人一倍勝れた私の身體も、執拗な胃腸病のために痩せ衰へて骨と皮になりました。

昨年の初秋、涼風が吹き初めてすべての人々が食慾大いに進み、健康を謳歌する時に、私は持病が昂じてたうとう床に就いてしまひました。二日位絶食しても、腹が張ってどうしても空かない。

食慾が全然なく無理に食べると直ぐ吐いてしまふ。時には激しく時にはじくじくと毎日腹が痛む。五日も六日も便通がない。藥も數限りなく用ひた。

勸め られるまゝにお灸も試みた。出來ぬ中から博士にも診てもらひ、その藥も一ヶ月余りも服んで見ましたが、何れも効果がありません。望絶又絶望、幾度死を思ったか知れません。

かくて半ヶ年もの長い間、苦しみ續けてをりました處へ、四月の上旬に父が藥店から「錠劑わかもと」を買って來てくれました。數年間、藥には欺され續けた私です。

こんなものがと初めは信用しませんでしたが、いやいやながら服んでみて驚きました。服用後三日目に腹が空いた。半年余りも張りつめてゐた腹が!しかも平常の二倍位食べても吐かない其の翌朝は早速通じがあり、食慾も出て夜はよく眠れる。

ああ 病が癒る!私は「わかもと」を抱いて雀躍りしました。そして、一瓶(一圓六十錢)を服んだ時には働きに出られるやうになり、二瓶目を服用し終った今は、普通の食事を攝って炎天下に働いても少しも身體に障りありません。『わかもと』は全く命の恩人です。

最終日の爭覇戰に 大相撲熱狂的人氣

武藏天龍の取組勝負つかず 選士權決勝引分け

大日本相撲協會の千秋樂たる三十一日は選士權爭霸戰の最終日と云ふので三日四日目におさらない入り、その上、今日一日のことさて觀集は全く熱狂、大檢、達所の連中も今日を最後の聲援、たがたはずしての鬪ぎ土俵入り、三役と進んで愈々人氣の中心たる選士權爭霸戰に入る、武藏先づ大の里を屠り天龍また綾櫻を輕く一蹴してこゝに當代人氣力士天龍對武藏の決戰となる、本場所に於ても見られない一戰とて場内は極度の熱狂、俄然戰ひは火花散り、乾坤一擲の戰ひとなり水入れること二回、決せず遂に行司式守伊之助は春日野陣幕兩檢查役と協議の結果十五分の後に再試合に移つたがこれまた水入れをなしたが決せず遂に預りとなり、關東長官盃、滿鐵總裁盃、大連新聞社銀盃、本社優勝旗、武藏山後援會優勝刀は預りとなりさしも全市の人氣を沸騰せしめた選士權爭霸戰は盛會裡に午後十時千秋樂をつげた

錦華山（押し出し）綾櫻

玉碇（より切り）常盤野

武藏山（逆捻り）出羽ケ嶽　しきり直し二回立つや武藏出羽の右手を殺して右差し、土俵中央でしばし、出羽の出鼻をくじいて歩藏さかひねり出羽もろくも敗れる

天龍（上手投げ）和歌島　しきり入念漸く六回目に立つ和歌頭を以てごしごし押すを天龍これを輕くはなして右差しさなり行司だまり際まで押し寄つて上手投げて極める

大ノ里（上手投げ）山錦　右四つ、山錦東土俵際まで一氣に押し寄せたが大ノよく餘し返つて押し返し正面土俵際で大きく上手投げを打つて見事に勝つ

武藏山（下手投げ）大ノ里　きりなほし五回目大ノ聲を立てたが武藏自重して立たず漸く七回立つ、武藏右差してぐんぐん押すを大の危く土俵を半周して殘すを武藏まきかへして二本差しさなり赤柱に押寄り下手投げを打てばさしもの相撲巧者大ノも敗れる

天龍（小手投げ）綾櫻　綾櫻右ざしさなつたが天龍一氣に小手投げ打つて勝つ

武藏山（預り）天龍　▲兩者入念にしき直し實に九回目に立つ立つや天龍上手まわしをさつてや、優勢天龍よく防いで後右がッちり四つ武藏下手投げを打つて一氣に敵をほふむらんさするを天龍もまたよくのこし武藏まき返へして二本差しさなり土俵中央にための時水入りさなる、水入れ後兩者土俵中央で虚をうかゞひ武藏じりじり押すを天龍右肩をがつちり敵の胸にあて、動かず、式守伊之助、天龍敵の肩にがつちり顎をおしつけて武藏もまた金剛力を以てこれに對戰、武藏一氣に敵を倒さんと押し寄るを天龍殘す、この時式守伊之助、兩檢查役と再び協議の結果、預りさなる

勝負

綾若（より切り）番神山
常昇（押し出し）大鶴
大高山（より倒し）羽後響

中入

高の花（より切り）大島
藤の里（押し切り）駒錦
外ケ濱（より切り）銚子灘
新海（押し出し）常陸島
大和錦（より切り）肥州山
信夫山（より倒し）伊勢ノ濱

水入れを繰返し遂に引分け ―選士權決勝戰―

春日野、陣幕兩檢查役協議の上十五分再決勝を行ふことに決す

▲再戰にや、堅くなつた兩力士漸く八回目に立つ、武藏再び右差し、天龍武藏の左手を殺して優勢、土俵中央にしばし、後武藏じりじりとつめよるを天龍防ぎかへつてさそひをかけるも武藏應ぜず水入れさなる水入れ後

更に再取組か

武藏山對天龍の再試合に關しては協會並に當地關係者集合の上協議を重ねてゐるが或は一行歸國前に大連にて再決勝を行ふかも知れない

あれ以上さらせるに忍びぬ 春日野檢查役談

天龍對武藏山の一戰について春日野檢查役は語る

兩力士とも丈は同じですし強さも同じその上相四つと云ふのですから實力は相伯仲です、御互ひが右左にまはして四つになれば勝負はつき難い、二度まで水を入れてその上さりなほしてもあんなのですからあれ以上さらせることはいずれかの一方をたほしてしまはなければならない東京に於てもあつた例ですから協會が預かることゝなつたのです、皆さまに對しては甚だ相濟まないと思ひますがあの際私達檢查役としてはどうしても預りより外に方法がなかつたのです、この點どうぞ御諒察下さい

戰ひを終えて（上中央）武藏山（下）天龍

一日から實施の電報規則の改正

發信人の便益を圖る

今回電報利用者の便益を圖り且つ電信業務にメートル法を執行するため電報規則の一部を改正し八月一日から實施されるがその主なる改正點は左の通りである

一、同文電報の一括通數は從來同文の指定に附記し課金されてゐたが指定は單に「ムヨ」として其の通數は賴信紙餘白に記載すれば足ることになつた

二、切手別納となし得る電報の通數制限は從來五十通以上であつたのを十通以上に改め且その料金は郵便局に限り現金でも納付し得ることになつたこと

三、發信人はその差出す電報に或る時刻を指示しその指示時刻前に着信局に到着した場合は直に配達し若し指示時刻後に到着した場合は翌朝電報取扱時間開始を待つて配達することを請求し得る翌朝配達電報の制度を新定したこと、この電報には「ヨナ」に指示時刻を附記した指定を記載すること

四、別使配達料受信人拂（指定略號「マナ」）および解船配達料受信人拂（指定略號「ハナ」）の制度を新定したこと

五、電報の照問を請求する場合その所要料金は見積額を假納し問合せの結果により實際料金を精算徵收してゐたが右假納の制度を廢し料金確定の際之を徵收することに改め又電報の改正、停止を請求しその返報を要する場合の料金豫納の制度も照問の場合と同樣に改正したこと

六、加入電話に依る電報の託送は從來電話加入者または電話機設置場所の者に限られて居たが加入者肩書の者も託送し得ることゝなつたこと

七、別使配達の里程は從來の一里を四キロメートルの割合に依り換算したメートルに改めたことなほ別使配達を要する場所が八キロメートルを超ゆる場合之に相當する別使配達料を納付するときは別使配達の指定にその納付料金額を附記すること

ロビンス機 けふ壯途に上る

先づアラスカへ向ふ

【東京特電三十一日發】ロビンス、ジョーンズ兩氏のフォートワース號は本日午後試驗飛行の結果發動機の狀態其他總て理想的である事が判つた新設備に依る速力は一時間百三十八哩の素晴らしさだと發表された依つて出發は三十一日天氣がよくても今一日待ち八月一日再びアラスカ經由東京への北太平洋無着陸橫斷飛行の壯圖に出發し先づ第一の給油地たるアラスカのフエアバンクスに向ふ事に決定した

世界早廻り機 モスコー到着

【モスコー三十一日發】世界早廻りのパングボーン、ハンドン機は三十一日午前十一時五十二分（日本時間午後六時五十二分）モスコーに到着、最初より七十二時間餘である

ジ孃飛行好調

【モスクワ三十日發】日英連絡婦人飛行家アミー・ジョンソン孃は三十日午後九時四十分（地方時間）無事スヴエルドロフスクに着いた

オムスク到着

【東京特電卅一日發】訪日飛行の途にあるアミー・ジョンソン孃はグリニッチ標準時三十一日午前八時クルガンからオムスクに到着した

太平洋橫斷のレ氏飛來許可

【東京卅一日發】ポーランド飛行家ジョセフ・レオニオスキー氏は世界一周飛行の目的で太平洋橫斷本邦飛來に就き許可出願してゐたが、遞信省は三十一日これを許可した、なほ出發期は七月下旬の豫定であるから近く出發する筈

リンデイ夫妻 歡迎の準備

歡迎申込殺到

【東京特電三十一日發】リンデイ夫妻の極東訪問も愈々旬日に迫り公私各方面の夫妻歡迎の申込は早くも夫妻の滯京日數では應じ難い程殺到し米國大使館では新渡戸博士YMCAの齋藤理事長等の歡迎會に就き目下プログラム作成に忙殺されてゐる夫妻滯京中の宿舍は麴町區上二番町にある米大使館參事官邸を提供する意向で夫妻の接待係は武官室補佐官クランフォード氏を命じ一切は同氏の許で按配することゝなつた

漢口全市に浸水

謠言百出し人心動搖

【漢口三十日發】日本租界外全市濁流に襲はれつゝある漢口は謠言百出糧食大缺乏し人心極度に動搖惡化し市外からの避難民は續々入り込み市内外は混亂しつゝあり市外では多數の溺死者負傷者を出せる模樣なるも正確な數は判明せぬ支那側は三十日午前零時より特別戒嚴令を布き租界外居留邦人は大半日本租界に避難した、三十日朝から空は晴れたが風なく百度以上の暑熱襲來漢口全市は正に水火の責苦にさいなまれてゐる

日本租界は一、二、三尺 決死的に防水

【漢口三十日發】水標五十一呎に達した長江の大增水は昨夜半及本日午前十時四十分の二回に亘り日本租界下流の劉家廟附近の堤防決潰した爲平漢堤防線も破壞し濁流滔々として支那民家を襲ひ日本租界背後に奔流し始めつゝあり、フランス租界は江岸の防水工事に力盡き廿九日午後七時これを放棄せるため遂に同租界は濁流に洗はれ刻々危機に瀕しながらも日本租界のみ居留民の決死的奮鬪で二、三尺の浸水にとゞまつてゐる

罹災民は五千萬 救濟方電請

【上海特電卅一日發】今度の水害は賑務委員會調査によれば湖南、湖北、河南、安徽、江西、江蘇、浙江、廣東、福建、四川、山東、河北、吉林、黑龍江、遼寧、熱河の十六省に及ぶ罹災民五千萬以上に達するので同會では蔣介石氏並に行政院に對し賑災公債一千萬元を發行するか又はその他の方法で至急救濟辦法を急速せられたしと打電した、なほ被害地方は惡疫の流行が懸念されるとともに今秋は各地で數量不足により重大な社會問題が起るだらうと憂慮されてゐる

白米を急送

【上海三十一日發】水禍めに遭つてゐる漢口居留民團から上海民團へ白米二百俵急送を依賴し來たので二日發日清汽船襄陽丸で急送すべく準備中

五十餘名の馬賊と交戰 鞍山の警官隊

滿鐵鞍山支店行員を拉致した馬賊搜查のため大孤山に追擊中のわが官憲は三十一日午後五時頃、馬賊五十餘名に遭遇し交戰中【鞍山電話】

【寫眞は馬賊に拉致された候氏】

滿倶慘敗 對橫濱高商戰

【東京三十一日發】滿倶對橫濱高商戰は午後四時十五分より戸塚球場にて三浦、西村兩氏審判にて滿倶の先攻にて開始、橫商は最初より好打を浴せ安打敵失を利し一回三點、二回四點をリードし七回更に三點を加へて山口をノックアウトしたるに對し滿倶は橫商荒木の曲球を打ちあぐみ漸く五回一點、七回三點を返したのみで九アルファー對四で滿倶慘敗した、閉戰六時十分、バッテリー　滿倶山口、濱崎、片岡、橫商荒木宇佐見

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿倶	0	0	0	0	1	0	3	0	0	4
橫商	3	4	0	0	0	0	0	2	A	9A

滿倶士氣旺ん

【東京特電三十一日發】都市對抗野球大會のため上京した滿倶チーム中澤監督、疋田主將外二十一名は打揃つて三十日午前着京滿鐵支社を訪問の上、明治神宮參拜、午後四時より早大球場にて練習、今日午後四時より熱暑の中を帝大球場にて橫濱高商倶樂部と試合をなした、都市對抗野球戰を前にして全軍元氣旺盛、覇を眼ざして緊張してゐる、大淵支社長は一行を歡迎して一日正午赤坂の幸樂に於て盛宴を開き大いに士氣を鼓舞する筈である

日米水上競技 プログラム決定

【東京特電三十一日發】八月七日より三日間神宮プールに於て擧行される日米對抗水上競技のプログラムは左の如く決定した

▲第一日（八月七日）入場式、二百米背泳、女子五十米自由型、二百米自由型、飛込ゝ技、女子二百米自由型、八百米自由型三百米メドレーリレー

▲第二日（八月八日）女子四百米自由型、百米背泳、飛込競技、四百米自由型、女子二百米背泳、百米平泳、高飛込、四百米リレー

▲第三日（八月九日）女子百米背泳百米自由型、千五百米自由型、飛込、二百米平泳、女子百米自由型、八百米リレー、閉會式

船田代議士無罪に決定

【東京三十一日發】栃木縣第一區選出政友會代議士船田中氏（三六）にかゝる選擧違反は一審で有罪と決し禁錮三月（三年執行猶豫）を宣告され不服で控訴中のところ三十一日船田氏は無罪と決した

中空に躍る狂人

消防の出動を求めて救助網で漸く救助

ミイラとりが危ふくミイラ取りになつて發狂した話し山東生れ當時大連醫院小使范文學（五〇）は過日來氣が變になり精神病科で血液檢査をして貰つたところが、いよいよそれを氣にして神經が過敏になり

◇病院で もそれとなく發狂者扱ひとしてゐたところ卅一日午後八時半ごろ范は突然、精神病室の窓から窓を野猿のやうに驅登り、遂に三階目の室から室へ兩手をかけて宙にブラ下り、遙か下界を見下して、ゲラゲラ薄氣味惡く笑ひ乍ら「こゝまでおいで、飛び下りるよ」と驚き騒ぐ醫師看護婦を尻目にかけて、突飛なからかひを始めたが、何がさて地上數十尺を離れた空間での離れ業、手のつけやうなく、大連消防署へ急報し救助網の助けを借りた、消防署から消防手十數人がかけつけ救助網を敷いた上、岩本、富本兩消防手が命懸けで

◇狂人に 近づき、壁にかけた兩手を渾身の勇を揮つて引つ張り、遂に、危機一髮の瀨戸際を救助したが、屋上の狂人范は筋書通り精神病室へ送られてミイラ取りがミイラになつた

ノ號航行を續く

ベ港迄の大半を航行

【ノーチラス號にてウイルキンズ大尉三十日發無電】今夜十時わがノ號はツブリマスを離れると五百六十哩、ベルゲントル三百五十哩の洋上を平均時速七節で航行しつゝある、スピードが出ないのはエンヂンを一つだけしか動かしてゐないからだ、右舷エンヂンは排氣ヴアルヴに故障が起つたがこれは恐らくカムシヤフトの調整を誤つたためだらう、しかしその方はベルゲンへ行けば短い時間で修繕し得るから心配はない、昨夜一寸の間怪しい天氣模樣になつたので乘組員一同懸念したが格別のこともなかつた、今日は曇つて暖かく海上靜穩、鏡の如く滑かだ【本社版權所有】

箱根高層氣流觀測に成功

飛行機には危險

【東京特電三十一日發】氣象臺三島支臺では昨年七月以來滿一ケ年間パイロットバルンに依る箱根高層氣流觀測の結果一萬四千米突の上空の觀測にも成功し更に五百米突以上になると氣流の方向が全然相違し甚だしきは二、三百米突の中空で全然異つた空氣が渦を卷いてゐるので飛行機にとつてはこの上もない危險地帶のあることを發

上海少年團元氣で歸滬

山水に惠まれた旅順に約二週間のキヤムプ生活を送つた上海のボーイスカウト一行六十五名は三十一日出帆長春丸で何れも眞黑になつて歸つて行つたが中山監督は語る

精神的にも肉體的にも効果を收めました、二週間の間僅か二三戸體をこはしたものもありましたが今ではすつかり治つて一緒に歸ります、旅順の戰蹟は少年達に好い教訓を與えた樣ですし初めて海に浸つた子供も居り色々來た甲斐がありました

英皇太子殿下 御召自動車衝突

【東京特電卅日發】本日英國皇太子ウエルズ殿下がサンニングデールゴルフ倶樂部からの御歸還途中御召自動車が大通りの眞中で他の自動車と衝突相手の車に乘つてゐた二名の婦人が負傷したほか自動車は双方破損した殿下には激動を受けられたが直に御自ら兩婦人の看護に當られた

フォード休業

【デトロイト三十日發】フォード自動車會社は明卅一日より八月の或る期日まで工場を休業し自動車部分品の製作を休止する旨及び全國三十六ケ所の組立工場の內十一ケ所だけは事業を繼續する旨發表した、之が爲めデトロイト工場を始め全國フォード工場の職工は多大の影響を受けてゐる

英艦五日入港

八月四日入港豫定の英國東洋艦隊旗艦サホーク號並にピーターフィルド號は一日延期し五日入港に變更を見た旨當地海事關係に入報あつた

拳銃射擊會

大連市民射擊會主催本社後援第二十四回拳銃射擊會は八月二日午前八時より春日池射擊場に於いて開催されるが、當日は近く轉勤する同會員稻田中佐、清水、鳥海、東矢三小佐の送別射擊會を兼ねる、射諸料は會員二十錢、會員外四十錢、學生十錢である

白河遡航危險

白河の埋泥に關し三十一日入港天潮丸より當地海務局への報告によると目下のところ白河は今年中は回復の見込なく滿潮時は九尺位あるも干潮時は最も淺きところは二尺五寸位の箇所もあり到底天津迄の遡航は難しくライターですら遡航を危ぶまれる程度であると

小野代議士

【東京卅一日發】民政黨所屬神奈川縣選出代議士小野重行氏は敗血症のため三十一日午後六時二十分橫濱市鶴見區潮田町の自邸にて逝去した享年五十二歲

阿片自殺

市內三春町二二林逢選妻牟氏（二五）は卅日午前十時ごろ自宅にて阿片を多量に嚥下し苦悶して居るのを家人が發見同壽病院に收容し應急手當を施したが同日午後十時絕命した原因は相當裕福な家庭に育つた牟氏は家事の小さなするのをきらつて常に夫に女中を置いて吳れる樣に嘆願して居つたが夫がそれを聞き入れないのを悲觀して右の始末に及んだものであると

子供角力

每年夏季になると來連して小學兒童に角力を獎勵してゐる體育獎勵學生角力教師四海久次郎氏は今年も來連して中央公園內保健浴場前の土俵にて七月二十六日より三週間の豫定で每夜六時半より九時まで子供角力を開催してゐるが納涼客と兒童間に人氣を呼んで盛況を呈してゐる

梶谷師來連

本門法華宗の鮮滿特派布教師にして立正愛國會講演部長である梶谷泰浦師は同宗教化運動のため朝鮮を經て三十日來連、三十一日市內各方面を歷訪挨拶し近く當地において講演會を催す由

曉起修養會

若草山本派本願寺關東別院にては今回特に佛教學壇の新人源哲勝師を招聘して來る八月一日より五日間每朝五時より曉起修養會を開催し「業思想の概說」と題する同師の連續講演があると

佛教講演會

若草山本派本願寺關東別院にては龍谷大學講演部學生の來連を機とし八月一日午後八時より播磨町大連幼稚園に於て講演會を開催する

清水技師母堂

關東廳清水技師の母堂は豫れて朝鮮に於て病氣療養中の處二十九日午後三時逝去した

聖德踊り

大連聖德會では來る八月二日から每週二日每晚八時聖德太子堂前において中日文化協會作歌、西川氏振附新作聖德踊りを行ふと

森永の飛行機セール

森永製菓會社では曩に軍艦セールを進呈して一般の多大な好評を博したが、今回又森永ミルクキヤラメルを各小賣店で三十錢買上げ每に水上機型の飛行機セールを進呈するそうで前人氣が素晴らしい

黃金臺で盆踊り

逐日人出を增して行く享樂地黃金臺海水浴場も昨今その盛りの極に達し黃昏頃からの家族連、モボモガ連の散策者も多いので本月の中旬を卜し同地運動場に於て盆踊りを開催せんとの議がある、歌拍子は擴聲蓄音機を利用し踊子には取敢ず五花會壽連中の別嬪連を總裝せしめてはどうかとの案で目下主唱者側も主催者及び世話人に就て考慮を爲してゐるが實現の曉は一層の人氣を呼ぶ事であらう

安樂椅子

滿鐵今回の職制改正は公平を期する爲めに總じめ文書課で研究して理想案を作り之を重役會議に附して審議の上決定したものだ。

◇所で該案作成の任に當つた石本文書課長は廣く課員の意見を聽かうと云ふので各員に案を作らせて見たところ略ぼこれも大同小異で、これらを取纏め且つ取捨して理想案とし重役會議に提出したのが決定前一週。

◇之を聽きつけた滿鐵出入の新聞記者が「尋常の手段では」と云ふのでそれぞれ改正私案を作つて之でもか之でもかと石本課長に持ち込んだが最高八點、最低五點の得點で滿點は一人もなかつた。

◇愈々蓋を開けて見ると監理部や奉天事務所の新設、撫順、鞍山の撤廢直隸などは一番分らなかつた、それにしても石本課長の採點振りはやゝ寄さに過ぎたとの評である。

火事二件

卅一日午後六時十五分ごろ聖德街四丁目百五十七番地パン製造工場菅原元春方から失火したが、急を聞いて馳せつけた消防署員の活動により大事に至らずして消失した原因は沙河口署で取調中であるが煙突の不始末からしい▲卅一日午後六時卅四分ごろ信濃町公設市場構內の引込電線から發火し約三十米を燒失したが、消防署の活動で消火した、大連電氣で原因取調中であるが漏電と見られてゐる

曙の鐘 (4)

倉田潮
淺枝次朗畫

白鷺の選士(四)

「私、あの頃——少女時代には全く世間知らずの御孃樣だつたんだわね」

と百合子は語り出した。

實際彼女は生れて、少女期を華やかな薔薇色の世界に送つて來たのだつた。それに家が自由な開放的な家庭だつたので、女學校の三年頃には求愛者とも云へる多くの學生や卒業生が彼女を取りまいた。春木もその一人の學生につれられて、水泳を教へに彼女の家に行つたのである。

女學校の卒業前後になると求愛者が競爭者に變つて、皆ひそかに百合子を得ようとして爭つた。が百合子はまだ夫を選ぶ氣持にはなれなかつた。もう暫く青春のたのしい花時を一人で自由に遊び暮してゐたかつた。

ところが、或る日活動を見に行つて偶然彼女は戸田といふ或る大學の短艇部の選士に逢つた。戸田も彼女の家に出入する男の群の一人で、體つきがギリシヤの神人のやうに逞しかつた。彼女はその男性美のシンボルのやうな姿を無意識に戀してゐたのかもしれない。

戸田にすゝめられると日頃の彼女に似げなく、主人に命じられた犬のやうに從順にその後について行つた。そして、夕方戸田の下宿を出て來た時、彼女は既に處女を失つてゐたのである。

戀は機會である場合が多い。機會に惠まれ、機會をかち得た者が戀の勝利者となる場合が多い。百合子も多くの男の中で戸田に最も好意を持つてゐた譯ではなかつたが、さうなつて見るともう戸田と結婚するより仕方がなかつた。が家では戸田の素行をしらべて、この結婚に反對した。戸田は中學時代に一度女の爲に退學せられてゐるし、大學に來てからも二度まで女と同棲し、その度にひどい事をして女を捨てゝゐるのだつた。

しかし、百合子は今となつては何んなことがあらうと戸田と別れる譯には行かなかつた。つひに家をすてゝ、彼女は戸田のもとに走つた。

とは云へ、結婚の幸福は三月とは續かなかつた。戸田は百合子を得ると共に百合子の家の財産を得るつもりだつたのに、あてがはづれて了つたので、次第に辛く百合子にあたり初めた。毎晩遲くまで外で酒をのんで、家に歸らないこともしばしばあつた。ひそかにさぐりを入れて見ると、女給や戀人にして家外に家を持たしてゐることまで判つた。

百合子はつひに決心して戸田と別れた。が、今更家には歸れないので、昔習つたダンスを看板に淺草はチヤリネの餘興、ホックス・レビユーと云ふのに出てゐるのだつた。

自立の生活に這入つてから再び幸福な月日が彼女を迎へた。彼女は今貧しいながら、眞の自由な開放された生をたのしんでゐるのである。

ところが一ケ月ばかり前、百合子のこやに氣の毒な一人の未知の女が訪れて來た。職業紹介所から廻されて來たので、名をたへ子と云つて、女手一人で母と弟とを養つて來た女だつた。が、今度その弟が尋常科を卒業するので、自分も父に女學校へ出して貰つたのだから、弟も是非中學に入れてやり度いと、今迄より幾らでもサラリイのよい口をたづね廻つてゐるのだつた。

「さう云ふ女はよく來るのよ。だが」と百合子は言葉をついだ「私が特にその女に眼をとめて、これなら自分の力で何うにかしてやれるかもしれないと思つたのは、その人があなたのことをよく知つてるからなのよ。私が今日こゝへ來たのは自分の爲よりも、その方をあなたに引合せてあげたい爲なのよ。さ、たへ子さん、こつちへいらつしやい」

と百合子は微笑をたゝへて手をさし延べた。驚いて春木が振りかへると、先程ルウンタアの上の棧敷にゐた見覺えのある若い女が、何時の間にか自分のうしろに嬌羞をおびて立つてゐた。

柳壇

『水』 高橋月南選

大連 宇都宮 嵐
水鏡二人うつてものすごし
大連 水野 薫
撒水へモダンガールの慌てやう
水鐵砲降りへさんで叱られる
人氣者水際立つた打撃振り
大連 實 相
水打つて月待つ庭の涼み臺
岩清水一息ついて走り
大連 文 甲
際水へ植木屋の花皆なしほれ
あの事は水に流して又も飲み
大連 今中 一郎
水泳の選手失つた肉の白さ

見てくれと海岸づたひ海水着
水撒きへダンスのやうに飛び上り
大連 林 千禾
水と空結んで走る飛行船
萬寶山事件
はばまれた堰切り落す水の音
旅順 村上 壽春
水筒へ女房情けを詰めておき
水疸と聞えて細禮を包み換へ
貔子窩 野田 杏樹房
水臭い仕打をブルは金で買ひ
醉覺めの水だけ嫁に頭さげ
水臭くされても懲りず老の戀
大連 寺山 青々庵
水向ける支那の外交へ憤慨し
水溜り月をうつして雨は晴れ
打水へ白靴輕くかゝご上げ
大連 宮地 なぎさ
飲みほしてやつと本氣の息をはき
水鐵砲通りすがりの後を追ひ
のらくらも打水だけは甘くやり
安東縣 宮崎 明洲
獅子吼する演壇ぐつと水を干し
野良犬も水に狂氣の暑さなり
本溪湖 松崎 銀杏
行水を見られて娘向をかへ
行水に思はず仰ぐ空の月
さつぱりと水も洩らさぬ世帶振り
長春 岡田 初郎
水遊び滴たされぬ子は母を呼び
一杯の水にルンペン涼を入れ
水入らず遠慮のいらぬ箸をとり
水枕三十九度の熱をいひ
旅順へ艦引揚げ
十九噸百萬圓の水潜ぐり
大連 津田 薫
遠慮するアイスクリームは水になり
海水着自慢の肌を見せるだけ
海水場黒いが自慢で話し合ひ
大連 坂本 千鶴子
冷水を未だかけ足らぬこの暑さ
大連 立川 四馬
醉覺めの水へふと呼ぶ女房の名
○
噴水にふれて來る風少し冷え
傳説に殘る凄さを水は見せ
高橋 月南

川柳募集課題

▽題 「ビール」「儲け」「夕涼」
▽句 各題五句限、必ず別紙のこと
▽締 八月十日着便まで
▽宛 大連市能登町十 高橋月南

けふの放送

大連 JQAK

八月一日午後七時卅分

▲ニユース
▲獨逸語講座(テキサス第十四課)大連語學校講師荻榮
▲獨唱(イ)月の夜「シユーマン作」(ロ)朝露「グリーヒ作」(ハ)靜けさ「フランツ作」獨唱(石丸泰郎)伴奏(石丸喜代子)
▲義太夫 壺坂寺靈驗記 太夫宮崎扇松、三味線鶴澤叶治郎、つれびき(すみ、たけ)
▲落語(嘘つき村)櫻川歡助
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

八月一日午後七時卅分

▲趣味講座(踊の見方)九重左近▲漫談(ボール)西村樂天▲常磐津(根葛西濃衣)淨瑠璃常磐津和太夫、同仲太夫、同和喜太夫、三味線岸澤仲藏、上調子同式作▲浪花節(勝五郎の義侠)玉川二郎